

平成23年度
第6回市政モニターアンケート

モラル・マナーアップに関する取組みについて

北九州市市民文化スポーツ局広聴課

目 次

調査の概要	1
市政モニターの構成	1
調査結果	2
(1) モラル・マナーアップ関連条例についての認知度	2
(2) 迷惑行為の認知度	3
(3) 「小倉都心重点地区」の認知度	5
(4) 「小倉都心重点地区」を知ったきっかけ	6
(5) 「黒崎副都心重点地区」の認知度	7
(6) 「黒崎副都心重点地区」を知ったきっかけ	8
(7) 重点地区における過料適用の認知度	9
(8) 迷惑行為防止活動推進地区の認知度	10
(9) 各推進地区の認知度	11
(10) 迷惑行為防止活動推進地区を知ったきっかけ	12
(11) 迷惑行為防止基本計画の認知度	13
(12) 迷惑行為防止基本計画を知ったきっかけ	14
(13) 重点地区の現状評価	15
(14) 重点地区で改善された迷惑行為	17
(15) 推進地区の現状評価	19
(16) 推進地区で改善された迷惑行為	22
(17) 重点地区・推進地区以外の地区の現状評価	26
(18) 重点地区・推進地区以外の地区で改善された迷惑行為	27
(19) 居住地域での迷惑行為防止活動の実施状況	28
(20) 居住地域で実際に行われている迷惑行為防止活動	29
(21) 地域ぐるみの迷惑行為防止活動の必要性	30
(22) 迷惑行為防止活動への参加意向	31
(23) 迷惑行為防止活動へ参加したくない理由	32
(24) 迷惑行為を行った経験の有無	33
(20) 行った迷惑行為の種類と理由	34
(21) さらに改善が必要だと思う迷惑行為	35
(22) 「迷惑行為をしない・させない“人づくり”」の取組み	37
(23) 「迷惑行為をしない・させない“環境づくり”」の取組み	38
全体考察	39

I 調査の概要

調査対象者	市政モニター 150人		
回答者数	136人(回収率 90.7%)		
調査実施日	平成23年10月24日~平成23年11月4日		
実施方法	調査票による郵送及びインターネット調査		
調査実施課	市民文化スポーツ局広聴課	582-2525	
調査依頼課	市民文化スポーツ局安全・安心課	582-2866	

II 市政モニターの構成

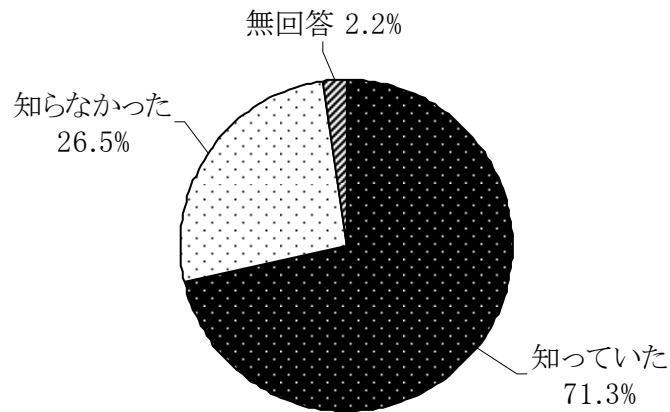
区分	合計	男性	女性	区分	合計	男性	女性
全体	150 (100.0%)	50 (33.3%)	100 (66.7%)	区 別			
				門司区	23 (15.3%)	6 (4.0%)	17 (11.3%)
20歳代	20 (13.3%)	5 (3.3%)	15 (10.0%)	小倉北区	28 (18.7%)	7 (4.7%)	21 (14.0%)
30歳代	43 (28.7%)	12 (8.0%)	31 (20.7%)	小倉南区	34 (22.7%)	13 (8.7%)	21 (14.0%)
40歳代	28 (18.7%)	5 (3.3%)	23 (15.3%)	若松区	12 (8.0%)	6 (4.0%)	6 (4.0%)
50歳代	15 (10.0%)	4 (2.7%)	11 (7.3%)	八幡東区	12 (8.0%)	4 (2.7%)	8 (5.3%)
60歳代	25 (16.7%)	12 (8.0%)	13 (8.7%)	八幡西区	34 (22.7%)	11 (7.3%)	23 (15.3%)
70歳以上	19 (12.7%)	12 (8.0%)	7 (4.7%)	戸畑区	7 (4.7%)	3 (2.0%)	4 (2.7%)

数値の単位未満は四捨五入を原則としましたので、総数と内容の合計は一致しない場合があります。

Ⅲ 調査結果

(条例の認知度)

問 1 迷惑行為を防止するため、「モラル・マナーアップ関連条例」が制定されていることをご存知でしたか。



		回答者数	知っていた	知らなかった	無回答
全体		136人	71.3%	26.5%	2.2%
性別	男性	47人	74.5%	23.4%	2.1%
	女性	89人	69.7%	28.1%	2.2%
年齢別	20歳代	18人	77.8%	22.2%	0.0%
	30歳代	37人	59.5%	37.8%	2.7%
	40歳代	26人	76.9%	23.1%	0.0%
	50歳代	13人	76.9%	15.4%	7.7%
	60歳代	23人	82.6%	17.4%	0.0%
	70歳以上	19人	63.2%	31.6%	5.3%
区別	門司区	22人	68.2%	31.8%	0.0%
	小倉北区	26人	69.2%	30.8%	0.0%
	小倉南区	29人	69.0%	27.6%	3.4%
	若松区	11人	100.0%	0.0%	0.0%
	八幡東区	11人	72.7%	27.3%	0.0%
	八幡西区	31人	64.5%	29.0%	6.5%
	戸畑区	6人	83.3%	16.7%	0.0%

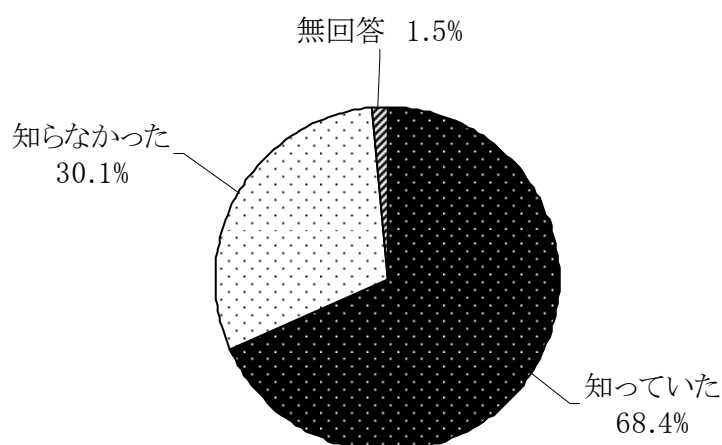
条例を「知っていた」と答えた人は71.3%で、前回の平成21年度調査の64.9%から増加し、特に20歳代では37.5%から77.8%に大幅に増えている。

(迷惑行為の認知度)

問2 「北九州市迷惑行為のない快適な生活環境の確保に関する条例」では、以下の「別表1」の行為を「迷惑行為」と定めていますが、ご存知でしたか。

別表1

迷惑行為の種類	
(1)	屋外広告物の表示等が禁止されている場所等に屋外広告物を表示し、又は屋外広告物を掲示する物件を設置すること。
	公共の場所においてチラシ等を配布し、当該チラシ等が散乱した場合に、これを放置すること。
(2)	飼い犬のふんを放置すること。
(3)	あき地等を適正に管理せず、雑草等を繁茂させ、これを放置すること。
(4)	公共の場所その他他人の土地において自転車を放置すること。
(5)	家庭ごみの持出しについて定められている事項（排出の日時及び場所並びに指定袋の使用等）に従わずにこれを排出すること。
(6)	家庭ごみ等を放置し、悪臭を発散させる等土地、建物等を適正に管理せず、周囲の生活環境を害すること。
(7)	消防自動車、救急自動車等の通行その他円滑な道路交通を阻害する迷惑な駐車をすること。
(8)	空き缶、たばこの吸殻等をみだりに捨てること。
(9)	公共の場所その他他人の土地において自動車を放置すること。
(10)	公共の場所（灰皿が設置されている場所等の所定の場所を除く。）において喫煙をすること。
(11)	落書きをすること。
(12)	車両の運転者が歩行者に注意を払わず、危険な運転をし、又は騒音を生じさせ、周囲の静穏を害すること。
(13)	公共の場所において車両又は歩行者の安全な通行を妨げ、球戯、ローラー・スケートその他これらに類することをすること。
(14)	障害者用の駐車区画を不適正に利用すること。
	点字ブロック上に車両を駐車させ、又は物件を置くこと。



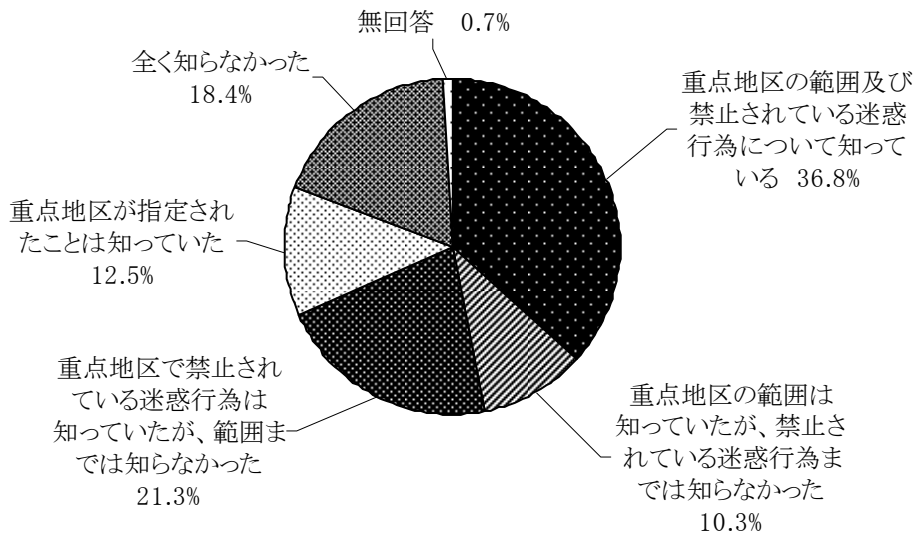
		回答者数	知っていた	知らなかった	無回答
全体		136人	68.4%	30.1%	1.5%
性別	男性	47人	70.2%	29.8%	0.0%
	女性	89人	67.4%	30.3%	2.2%
年齢別	20歳代	18人	72.2%	27.8%	0.0%
	30歳代	37人	48.6%	48.6%	2.7%
	40歳代	26人	73.1%	23.1%	3.8%
	50歳代	13人	69.2%	30.8%	0.0%
	60歳代	23人	82.6%	17.4%	0.0%
	70歳以上	19人	78.9%	21.1%	0.0%
区別	門司区	22人	72.7%	27.3%	0.0%
	小倉北区	26人	69.2%	30.8%	0.0%
	小倉南区	29人	65.5%	34.5%	0.0%
	若松区	11人	90.9%	0.0%	9.1%
	八幡東区	11人	72.7%	27.3%	0.0%
	八幡西区	31人	51.6%	45.2%	3.2%
	戸畑区	6人	100.0%	0.0%	0.0%

迷惑行為の種類を「知っていた」と答えた人の割合は、68.4%と約7割であった。

年齢別では、60歳代が82.6%と最も高く、20歳代、40歳代、70歳以上でも7割を超えている。また、区別では、若松区と戸畑区で「知っていた」と答えた人の割合が9割を超えており、特に高い。

（「小倉都心重点地区」の認知度）

問3 迷惑行為防止重点地区として、「小倉都心地区」及び「黒崎副都心地区」を指定しています。「小倉都心重点地区」について、次の中から、あてはまるものを1つ選んでください。



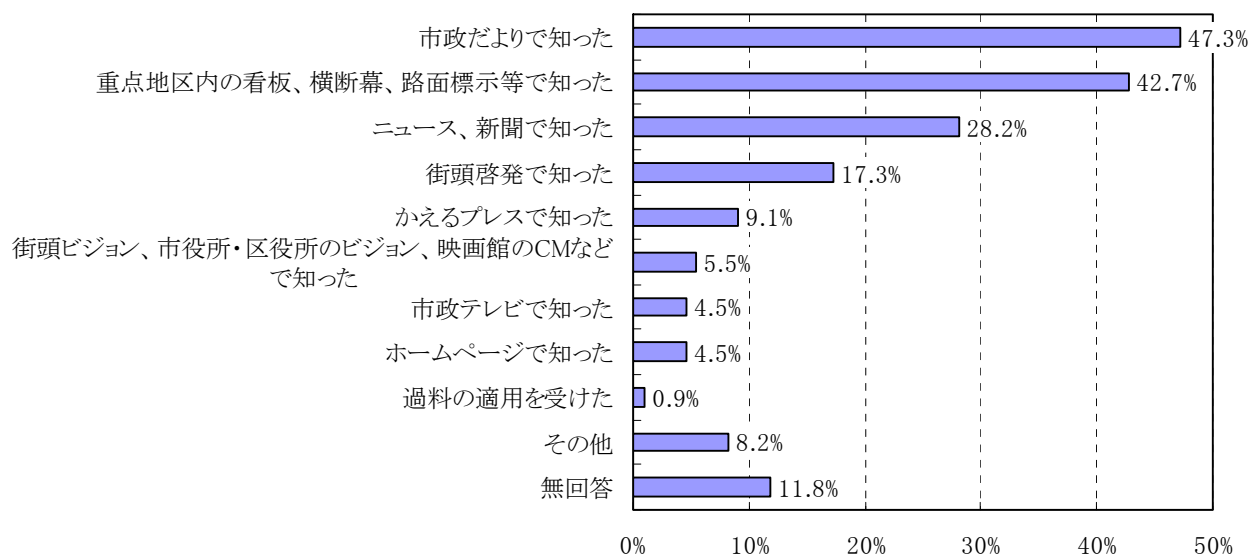
		回答者数	重点地区の範囲及び禁止されている迷惑行為について知っている	重点地区の範囲は知っていたが、禁止されている迷惑行為までは知らなかった	重点地区で禁止されている迷惑行為は知っていたが、範囲までは知らなかった	重点地区が指定されたことは知っていた	全く知らなかった	無回答
全体		136人	36.8%	10.3%	21.3%	12.5%	18.4%	0.7%
性別	男性	47人	42.6%	10.6%	19.1%	12.8%	12.8%	2.1%
	女性	89人	33.7%	10.1%	22.5%	12.4%	21.3%	0.0%
年齢別	20歳代	18人	38.9%	5.6%	27.8%	0.0%	27.8%	0.0%
	30歳代	37人	21.6%	8.1%	18.9%	27.0%	24.3%	0.0%
	40歳代	26人	38.5%	15.4%	15.4%	19.2%	11.5%	0.0%
	50歳代	13人	38.5%	15.4%	23.1%	7.7%	15.4%	0.0%
	60歳代	23人	47.8%	13.0%	13.0%	4.3%	17.4%	4.3%
	70歳以上	19人	47.4%	5.3%	36.8%	0.0%	10.5%	0.0%
区別	門司区	22人	31.8%	9.1%	27.3%	13.6%	18.2%	0.0%
	小倉北区	26人	30.8%	11.5%	26.9%	7.7%	23.1%	0.0%
	小倉南区	29人	41.4%	10.3%	10.3%	13.8%	24.1%	0.0%
	若松区	11人	36.4%	36.4%	18.2%	9.1%	0.0%	0.0%
	八幡東区	11人	54.5%	9.1%	18.2%	18.2%	0.0%	0.0%
	八幡西区	31人	32.3%	3.2%	25.8%	12.9%	25.8%	0.0%
	戸畑区	6人	50.0%	0.0%	16.7%	16.7%	0.0%	16.7%

小倉都心重点地区については、「範囲及び禁止行為を知っている」、「指定されたことは知っていた」など「知っていた」と答えた人の割合は80.9%であり、前回の67.9%に比べ増加し、「全く知らなかった」が前回の32.1%から18.4%に減少している。

「全く知らなかった」と答えた人の年齢別では、前回最も高かった20歳代で50.0%から27.8%となっており、ほとんどの年代で減少している。また、区別では、前回5割以上あった門司区と八幡西区で、それぞれ18.2%、25.8%にまで減少している。

<問3で「5 全く知らなかった」以外の回答をした方のみお答えください>
(有効な広報ツール)

問3 - 1 「小倉都心重点地区」を知ったきっかけは何ですか。次の中から、あてはまるものを選んでください。(いくつでも)

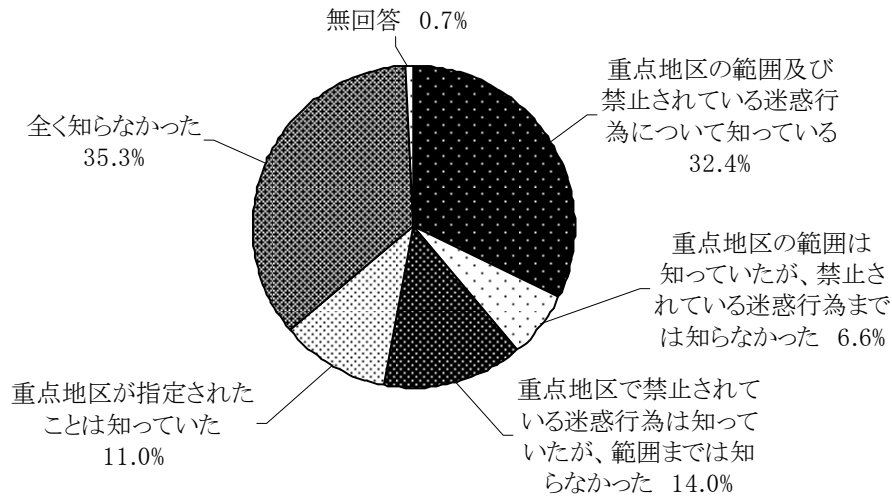


	回答者数	市政だよりで知った	重点地区内の看板、横断幕、路面標示等で知った	ニュース、新聞で知った	街頭啓発で知った	かえるプレスで知った	街頭ビジョン、市役所・区役所のビジョン、映画館のCMなどで知った	市政テレビで知った	ホームページで知った	過料の適用を受けた	その他	無回答	
全体	110人	47.3%	42.7%	28.2%	17.3%	9.1%	5.5%	4.5%	4.5%	0.9%	8.2%	11.8%	
性別	男性	40人	47.5%	52.5%	35.0%	15.0%	5.0%	2.5%	5.0%	7.5%	10.0%	7.5%	
	女性	70人	47.1%	37.1%	24.3%	18.6%	11.4%	7.1%	4.3%	2.9%	7.1%	14.3%	
年齢別	20歳代	13人	30.8%	46.2%	30.8%	7.7%	7.7%	15.4%	7.7%	7.7%	0.0%	7.7%	7.7%
	30歳代	28人	32.1%	60.7%	21.4%	14.3%	7.1%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	10.7%	3.6%
	40歳代	23人	47.8%	17.4%	26.1%	8.7%	8.7%	4.3%	0.0%	4.3%	4.3%	4.3%	26.1%
	50歳代	11人	45.5%	54.5%	18.2%	45.5%	0.0%	0.0%	9.1%	9.1%	0.0%	9.1%	0.0%
	60歳代	18人	77.8%	44.4%	38.9%	22.2%	22.2%	0.0%	16.7%	11.1%	0.0%	5.6%	11.1%
	70歳以上	17人	52.9%	35.3%	35.3%	17.6%	5.9%	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%	11.8%	17.6%
区別	門司区	18人	61.1%	50.0%	16.7%	11.1%	16.7%	0.0%	11.1%	11.1%	0.0%	16.7%	11.1%
	小倉北区	20人	50.0%	60.0%	20.0%	20.0%	10.0%	5.0%	0.0%	5.0%	5.0%	5.0%	5.0%
	小倉南区	22人	54.5%	31.8%	31.8%	9.1%	18.2%	13.6%	0.0%	9.1%	0.0%	0.0%	13.6%
	若松区	11人	54.5%	54.5%	27.3%	27.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	18.2%	9.1%
	八幡東区	11人	36.4%	45.5%	45.5%	18.2%	9.1%	0.0%	9.1%	0.0%	0.0%	9.1%	9.1%
	八幡西区	23人	30.4%	26.1%	34.8%	17.4%	0.0%	4.3%	8.7%	0.0%	0.0%	8.7%	13.0%
	戸畑区	5人	40.0%	40.0%	20.0%	40.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	40.0%

小倉都心重点地区を知ったきっかけは、1位の「市政だより」が47.3%、2位の「重点地区内の表示」が42.7%と高い割合であった。

（「黒崎副都心重点地区」の認知度）

問4 「黒崎副都心重点地区」について、次の中から、あてはまるものを1つ選んでください。



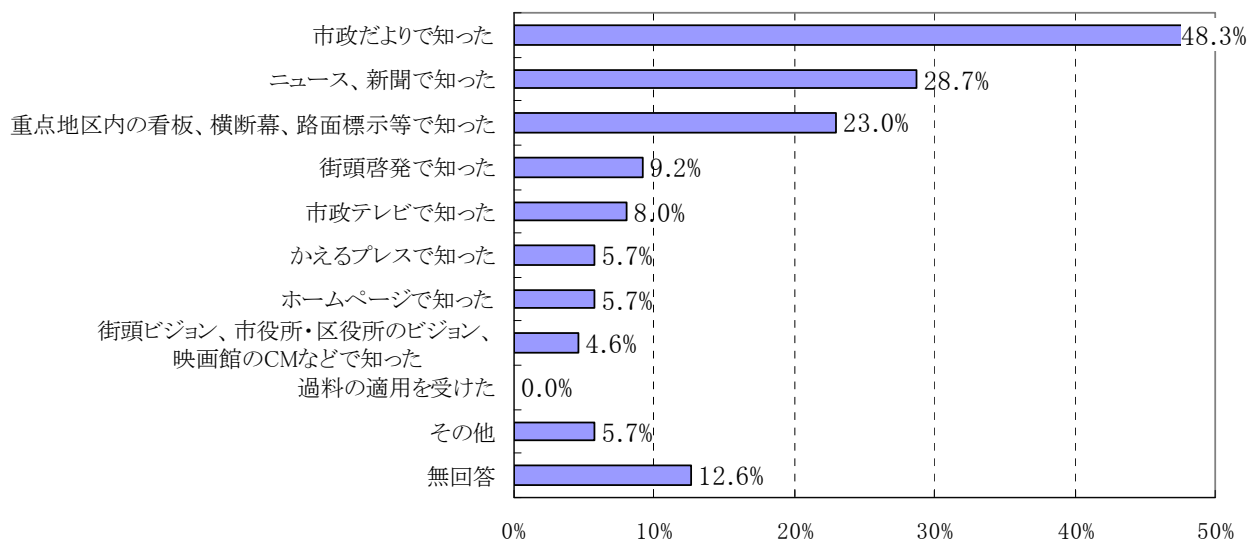
		回答者数	重点地区の範囲及び禁止されている迷惑行為について知っている	重点地区の範囲は知っていたが、禁止されている迷惑行為までは知らなかった	重点地区で禁止されている迷惑行為は知っていたが、範囲までは知らなかった	重点地区が指定されたことは知っていた	全く知らなかった	無回答
全体		136人	32.4%	6.6%	14.0%	11.0%	35.3%	0.7%
性別	男性	47人	40.4%	6.4%	8.5%	14.9%	29.8%	0.0%
	女性	89人	28.1%	6.7%	16.9%	9.0%	38.2%	1.1%
年齢別	20歳代	18人	27.8%	0.0%	22.2%	11.1%	38.9%	0.0%
	30歳代	37人	13.5%	10.8%	8.1%	13.5%	54.1%	0.0%
	40歳代	26人	42.3%	11.5%	3.8%	15.4%	26.9%	0.0%
	50歳代	13人	23.1%	7.7%	15.4%	15.4%	30.8%	7.7%
	60歳代	23人	43.5%	4.3%	21.7%	8.7%	21.7%	0.0%
	70歳以上	19人	52.6%	0.0%	21.1%	0.0%	26.3%	0.0%
区別	門司区	22人	22.7%	0.0%	27.3%	4.5%	45.5%	0.0%
	小倉北区	26人	23.1%	0.0%	7.7%	23.1%	46.2%	0.0%
	小倉南区	29人	37.9%	0.0%	13.8%	3.4%	41.4%	3.4%
	若松区	11人	36.4%	45.5%	9.1%	9.1%	0.0%	0.0%
	八幡東区	11人	45.5%	9.1%	9.1%	9.1%	27.3%	0.0%
	八幡西区	31人	35.5%	9.7%	12.9%	9.7%	32.3%	0.0%
	戸畑区	6人	33.3%	0.0%	16.7%	33.3%	16.7%	0.0%

黒崎副都心重点地区については、「範囲及び禁止行為を知っている」、「指定されたことは知っていた」など「知っていた」と答えた人の割合は64.0%、「全く知らなかった」は35.3%であり、前回調査時の小倉都心重点地区の「知っていた」67.9%、「全く知らなかった」32.1%に近い割合であった。

「全く知らなかった」の年齢別では30歳代が54.1%、20歳代が38.9%と高く、区別では、門司区、小倉北区、小倉南区で4割を超えており、黒崎副都心重点地区に隣接する若松区、八幡東区、戸畑区などに比べて高い。

<問4で「5 全く知らなかった」以外の回答をした方のみお答えください>
(有効な広報ツール)

問4 - 1 「黒崎副都心重点地区」を知ったきっかけは何ですか。次の中から、あてはまるものを選んでください。(いくつでも)

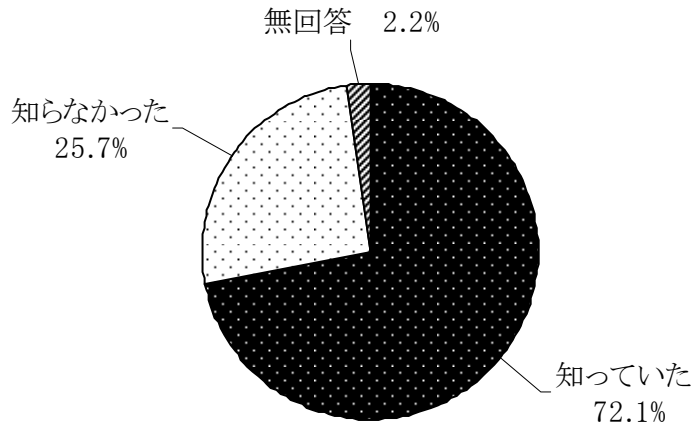


	回答者数	市政だよりで知った	ニュース、新聞で知った	重点地区内の看板、横断幕、路面標示等で知った	街頭啓発で知った	市政テレビで知った	かえるプレスで知った	ホームページで知った	街頭ビジョン、市役所・区役所のビジョン、映画館のCMなどで知った	過料の適用を受けた	その他	無回答	
全体	87人	48.3%	28.7%	23.0%	9.2%	8.0%	5.7%	5.7%	4.6%	0.0%	5.7%	12.6%	
性別	男性	33人	57.6%	27.3%	30.3%	3.0%	6.1%	0.0%	9.1%	3.0%	0.0%	9.1%	6.1%
	女性	54人	42.6%	29.6%	18.5%	13.0%	9.3%	9.3%	3.7%	5.6%	0.0%	3.7%	16.7%
年齢別	20歳代	11人	27.3%	36.4%	18.2%	9.1%	9.1%	0.0%	9.1%	9.1%	0.0%	9.1%	9.1%
	30歳代	17人	35.3%	23.5%	35.3%	5.9%	0.0%	0.0%	5.9%	5.9%	0.0%	5.9%	5.9%
	40歳代	19人	42.1%	26.3%	10.5%	10.5%	0.0%	5.3%	10.5%	0.0%	0.0%	5.3%	26.3%
	50歳代	8人	37.5%	37.5%	37.5%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	60歳代	18人	77.8%	33.3%	22.2%	16.7%	22.2%	22.2%	5.6%	5.6%	0.0%	5.6%	11.1%
	70歳以上	14人	57.1%	21.4%	21.4%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	14.3%
区別	門司区	12人	66.7%	8.3%	25.0%	8.3%	25.0%	16.7%	8.3%	8.3%	0.0%	8.3%	8.3%
	小倉北区	14人	57.1%	35.7%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%
	小倉南区	16人	56.3%	37.5%	6.3%	0.0%	6.3%	12.5%	6.3%	6.3%	0.0%	0.0%	12.5%
	若松区	11人	45.5%	27.3%	27.3%	27.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	18.2%	9.1%
	八幡東区	8人	50.0%	37.5%	50.0%	12.5%	12.5%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%
	八幡西区	21人	33.3%	33.3%	23.8%	14.3%	9.5%	0.0%	9.5%	9.5%	0.0%	9.5%	14.3%
	戸畑区	5人	20.0%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	40.0%

黒崎副都心重点地区を知ったきっかけは、「市政だより」が48.3%で最も高く、2位は「ニュース、新聞」で28.7%、3位は「重点地区内の表示」で23.0%であった。「重点地区内の表示」で知った割合は、小倉重点地区の42.7%と比べ低かった。

(重点地区における過料適用の認知度)

問5 重点地区では「路上喫煙」「ごみのポイ捨て」「飼い犬のふんの放置」「落書き」の4つの迷惑行為に罰則(過料1,000円)が適用されることをご存知でしたか。

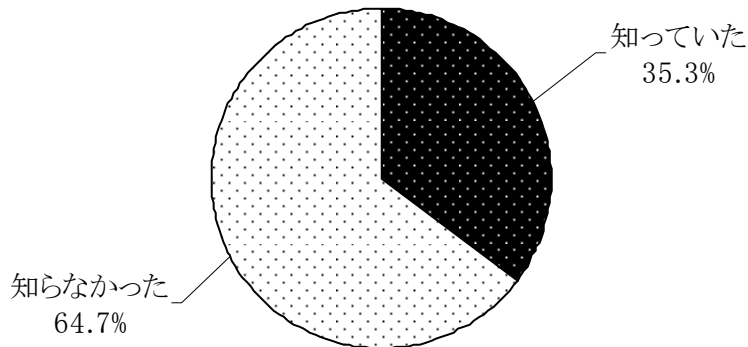


		回答者数	知っていた	知らなかった	無回答
全体		136人	72.1%	25.7%	2.2%
性別	男性	47人	76.6%	23.4%	0.0%
	女性	89人	69.7%	27.0%	3.4%
年齢別	20歳代	18人	66.7%	33.3%	0.0%
	30歳代	37人	64.9%	32.4%	2.7%
	40歳代	26人	76.9%	19.2%	3.8%
	50歳代	13人	69.2%	23.1%	7.7%
	60歳代	23人	78.3%	21.7%	0.0%
	70歳以上	19人	78.9%	21.1%	0.0%
区別	門司区	22人	77.3%	22.7%	0.0%
	小倉北区	26人	65.4%	26.9%	7.7%
	小倉南区	29人	65.5%	34.5%	0.0%
	若松区	11人	81.8%	18.2%	0.0%
	八幡東区	11人	100.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	31人	61.3%	35.5%	3.2%
	戸畑区	6人	100.0%	0.0%	0.0%

重点地区の過料適用について「知っていた」と答えた人は72.1%で、前回調査の51.5%から大きく増加し、「知らなかった」が前回47.8%から25.7%に減少している。
 「知らなかった」と答えた人は、年齢別では20歳代が33.3%、30歳代が32.4%と高く、区別では八幡西区が35.5%、小倉南区が34.5%と高かった。

(推進地区の認知度)

問6 迷惑行為防止活動推進地区についてご存知でしたか。次の中から、あてはまるものを1つ選んでください。



		回答者数	知っていた	知らなかった
全 体		136人	35.3%	64.7%
性別	男 性	47人	44.7%	55.3%
	女 性	89人	30.3%	69.7%
年齢別	20歳代	18人	27.8%	72.2%
	30歳代	37人	13.5%	86.5%
	40歳代	26人	38.5%	61.5%
	50歳代	13人	30.8%	69.2%
	60歳代	23人	47.8%	52.2%
	70歳以上	19人	68.4%	31.6%
区別	門司区	22人	45.5%	54.5%
	小倉北区	26人	26.9%	73.1%
	小倉南区	29人	31.0%	69.0%
	若松区	11人	63.6%	36.4%
	八幡東区	11人	36.4%	63.6%
	八幡西区	31人	19.4%	80.6%
	戸畑区	6人	83.3%	16.7%

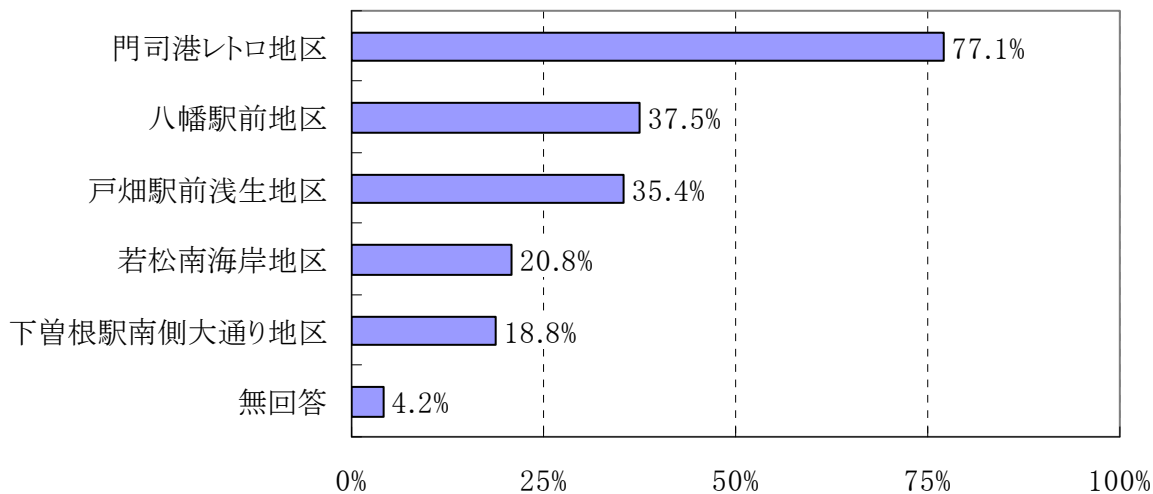
推進地区を「知っていた」と答えた人は35.3%であった。

「知らなかった」と答えた人は64.7%で、年齢別では、20歳代が72.2%、30歳代が86.5%と高く、区別では、小倉北区で73.1%、八幡西区で80.6%と推進地区がない区で割合が高かった。

<問6で「1 知っていた」と回答した方のみお答えください>

(各推進地区の認知度)

問6 - 1 推進地区のうちご存知の地区はどこですか。次の中から、あてはまるものを選んでください。(いくつでも)

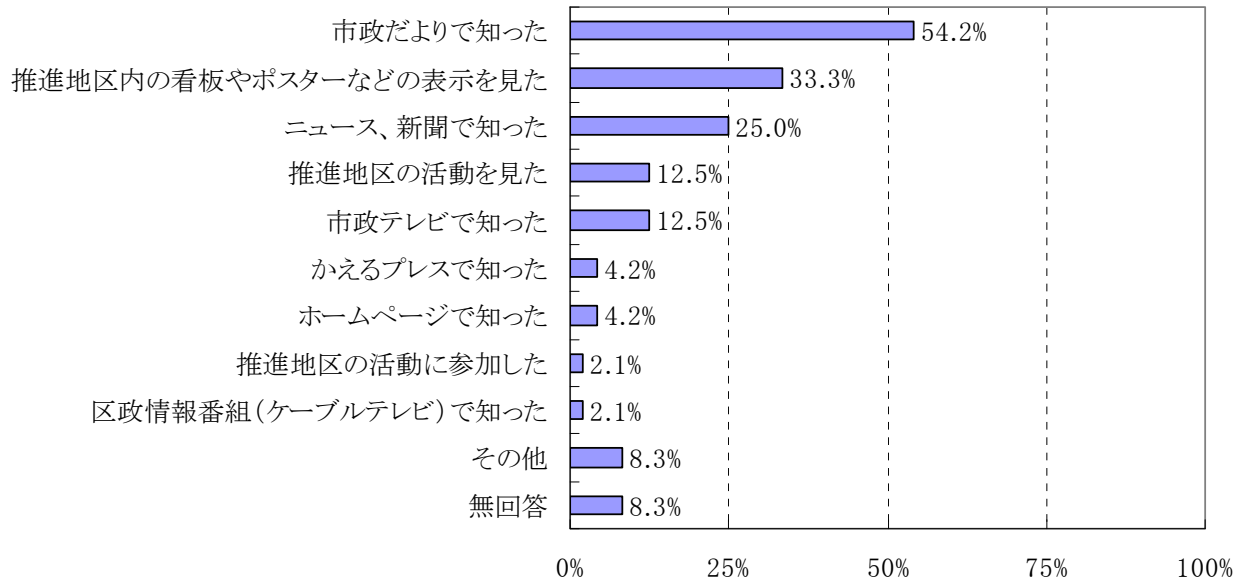


		回答者数	門司港レトロ地区	八幡駅前地区	戸畑駅前浅生地区	若松南海岸地区	下曽根駅南側大通り地区	無回答
全体		48人	77.1%	37.5%	35.4%	20.8%	18.8%	4.2%
性別	男性	21人	66.7%	33.3%	33.3%	38.1%	14.3%	0.0%
	女性	27人	85.2%	40.7%	37.0%	7.4%	22.2%	7.4%
年齢別	20歳代	5人	100.0%	20.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%
	30歳代	5人	80.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	20.0%
	40歳代	10人	80.0%	70.0%	30.0%	10.0%	20.0%	10.0%
	50歳代	4人	50.0%	25.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	60歳代	11人	72.7%	45.5%	54.5%	18.2%	27.3%	0.0%
	70歳以上	13人	76.9%	23.1%	38.5%	53.8%	23.1%	0.0%
区別	門司区	10人	90.0%	30.0%	30.0%	20.0%	30.0%	0.0%
	小倉北区	7人	100.0%	42.9%	28.6%	14.3%	0.0%	0.0%
	小倉南区	9人	66.7%	11.1%	33.3%	0.0%	66.7%	11.1%
	若松区	7人	71.4%	28.6%	14.3%	71.4%	0.0%	0.0%
	八幡東区	4人	50.0%	75.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%
	八幡西区	6人	83.3%	66.7%	50.0%	33.3%	0.0%	0.0%
	戸畑区	5人	60.0%	40.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%

知っている推進地区は、本市の代表的な観光地である「門司港レトロ地区」が77.1%と最も高く、門司区、小倉北区、八幡西区における認知度が8割を超えている。また、その他の推進地区では、地区のある区で割合が高かった。

(有効な広報ツール)

問6 - 2 推進地区を知ったきっかけは何ですか。次の中から、あてはまるものを選んでください。(いくつでも)

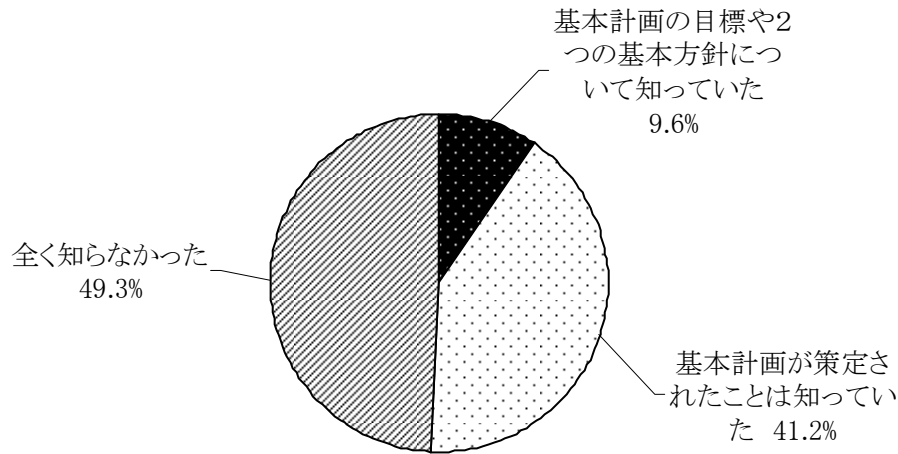


	回答者数	市政だよりで知った	推進地区内の看板やポスターなどの表示を見た	ニュース、新聞で知った	推進地区の活動を見た	市政テレビで知った	かえるプレスで知った	ホームページで知った	推進地区の活動に参加した	区政情報番組(ケーブルテレビ)で知った	その他	無回答	
全体	48人	54.2%	33.3%	25.0%	12.5%	12.5%	4.2%	4.2%	2.1%	2.1%	8.3%	8.3%	
性別	男性	21人	57.1%	23.8%	33.3%	9.5%	14.3%	4.8%	4.8%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%
	女性	27人	51.9%	40.7%	18.5%	14.8%	11.1%	3.7%	3.7%	3.7%	3.7%	14.8%	
年齢別	20歳代	5人	20.0%	40.0%	40.0%	20.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	5人	40.0%	60.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%
	40歳代	10人	60.0%	10.0%	20.0%	20.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%
	50歳代	4人	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	60歳代	11人	72.7%	45.5%	27.3%	18.2%	27.3%	0.0%	9.1%	0.0%	9.1%	18.2%	0.0%
	70歳以上	13人	53.8%	30.8%	30.8%	0.0%	7.7%	7.7%	0.0%	7.7%	0.0%	15.4%	7.7%
区別	門司区	10人	70.0%	50.0%	10.0%	0.0%	30.0%	10.0%	10.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	小倉北区	7人	42.9%	42.9%	28.6%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%
	小倉南区	9人	44.4%	22.2%	33.3%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	11.1%
	若松区	7人	71.4%	0.0%	28.6%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	14.3%
	八幡東区	4人	50.0%	25.0%	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%
	八幡西区	6人	50.0%	33.3%	66.7%	16.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	33.3%	0.0%
	戸畑区	5人	40.0%	60.0%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

推進地区を知ったきっかけは、「市政だより」が54.2%で最も多く、2位の「推進地区内の表示」が33.3%、3位の「ニュース・新聞」が25.0%であった。

(基本計画の認知度)

問7 迷惑行為防止基本計画についてご存知でしたか。次の中から、あてはまるものを1つ選んでください。



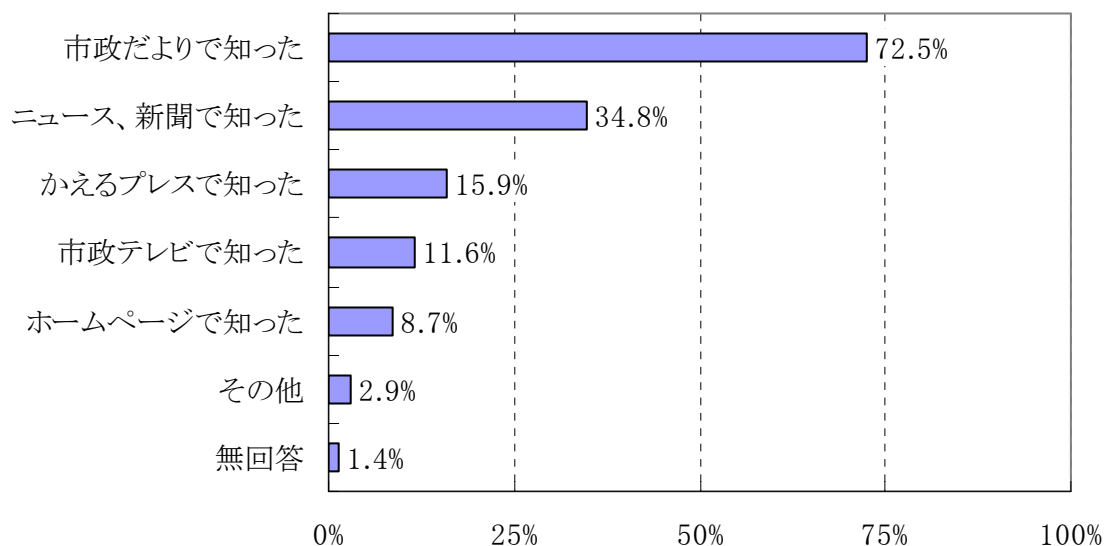
		回答者数	基本計画の目標や2つの基本方針について知っていた	基本計画が策定されたことは知っていた	全く知らなかった
全体		136人	9.6%	41.2%	49.3%
性別	男性	47人	10.6%	46.8%	42.6%
	女性	89人	9.0%	38.2%	52.8%
年齢別	20歳代	18人	5.6%	33.3%	61.1%
	30歳代	37人	0.0%	32.4%	67.6%
	40歳代	26人	15.4%	30.8%	53.8%
	50歳代	13人	0.0%	61.5%	38.5%
	60歳代	23人	17.4%	52.2%	30.4%
	70歳以上	19人	21.1%	52.6%	26.3%
区別	門司区	22人	13.6%	31.8%	54.5%
	小倉北区	26人	15.4%	34.6%	50.0%
	小倉南区	29人	10.3%	41.4%	48.3%
	若松区	11人	9.1%	72.7%	18.2%
	八幡東区	11人	0.0%	27.3%	72.7%
	八幡西区	31人	3.2%	38.7%	58.1%
	戸畑区	6人	16.7%	83.3%	0.0%

基本計画については、「目標や基本方針を知っていた」、「策定されたことを知っていた」と答えた人は合わせて50.8%と半数を超えている。年齢別では、50歳代以上で6割を超えており、区別では、若松区と戸畑区で8割を超えており特に高かった。

<問7で「1 基本計画の目標や2つの基本方針について知っていた」、「2 基本計画が策定されたことは知っていた」と回答した方のみお答えください。>

(有効な広報ツール)

問7 - 1 基本計画を知ったきっかけは何ですか。次の中から、あてはまるものを選んでください。(いくつでも)



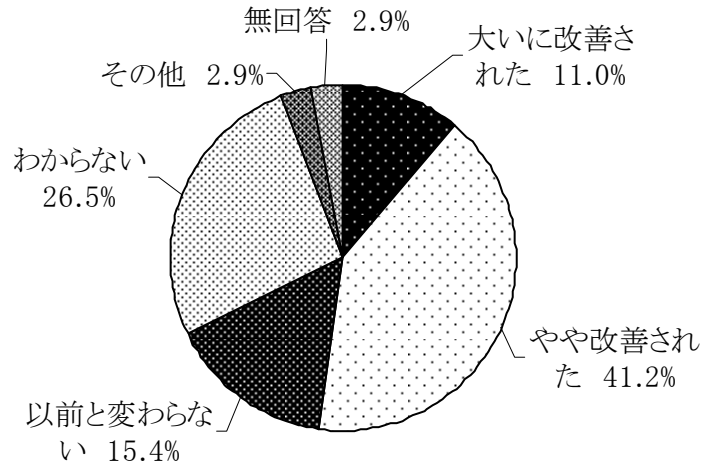
		回答者数	市政だよりで知った	ニュース、新聞で知った	かえるプレスで知った	市政テレビで知った	ホームページで知った	その他	無回答
全体		69人	72.5%	34.8%	15.9%	11.6%	8.7%	2.9%	1.4%
性別	男性	27人	81.5%	40.7%	14.8%	14.8%	11.1%	3.7%	0.0%
	女性	42人	66.7%	31.0%	16.7%	9.5%	7.1%	2.4%	2.4%
年齢別	20歳代	7人	42.9%	28.6%	14.3%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	12人	66.7%	25.0%	8.3%	0.0%	8.3%	0.0%	0.0%
	40歳代	12人	75.0%	33.3%	25.0%	0.0%	16.7%	0.0%	8.3%
	50歳代	8人	62.5%	37.5%	0.0%	12.5%	25.0%	0.0%	0.0%
	60歳代	16人	93.8%	43.8%	31.3%	25.0%	6.3%	0.0%	0.0%
	70歳以上	14人	71.4%	35.7%	7.1%	7.1%	0.0%	14.3%	0.0%
区別	門司区	10人	70.0%	20.0%	30.0%	30.0%	10.0%	0.0%	0.0%
	小倉北区	13人	61.5%	30.8%	7.7%	0.0%	7.7%	7.7%	0.0%
	小倉南区	15人	80.0%	40.0%	26.7%	13.3%	6.7%	0.0%	6.7%
	若松区	9人	100.0%	22.2%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡東区	3人	66.7%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	13人	46.2%	53.8%	7.7%	15.4%	7.7%	7.7%	0.0%
	戸畑区	6人	100.0%	16.7%	16.7%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%

基本計画を知ったきっかけは、「市政だより」が72.5%で最も多く、2位の「ニュース、新聞」が34.8%であった。

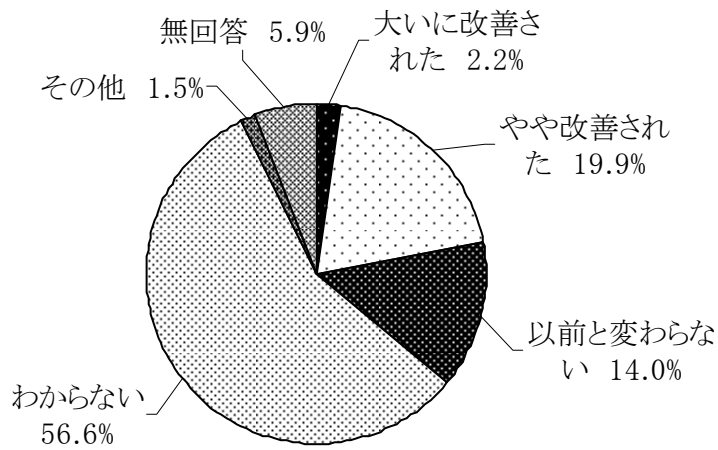
(重点地区の現状評価)

問8 2つの重点地区における迷惑行為の現状をどう思いますか。

<小倉都心地区>



<黒崎副都心地区>



重点地区における迷惑行為の現状評価は、小倉都心地区では「大いに改善された」、「やや改善された」と答えた人の割合は52.2%であり、前回の28.4%に比べて大きく増加し、5割を超えている。

黒崎副都心地区については、「大いに改善された」、「やや改善された」と答えた人の割合は22.1%であり、「わからない」と答えた人は56.6%と高かった。

<小倉都心地区>

		回答者数	大いに改善された	やや改善された	以前と変わらない	わからない	その他	無回答
全体		136人	11.0%	41.2%	15.4%	26.5%	2.9%	2.9%
性別	男性	47人	8.5%	42.6%	19.1%	19.1%	6.4%	4.3%
	女性	89人	12.4%	40.4%	13.5%	30.3%	1.1%	2.2%
年齢別	20歳代	18人	27.8%	27.8%	33.3%	11.1%	0.0%	0.0%
	30歳代	37人	0.0%	56.8%	10.8%	29.7%	2.7%	0.0%
	40歳代	26人	15.4%	30.8%	19.2%	30.8%	0.0%	3.8%
	50歳代	13人	0.0%	30.8%	23.1%	30.8%	7.7%	7.7%
	60歳代	23人	17.4%	39.1%	4.3%	30.4%	0.0%	8.7%
	70歳以上	19人	10.5%	47.4%	10.5%	21.1%	10.5%	0.0%
区別	門司区	22人	18.2%	36.4%	27.3%	18.2%	0.0%	0.0%
	小倉北区	26人	11.5%	57.7%	11.5%	11.5%	3.8%	3.8%
	小倉南区	29人	13.8%	41.4%	13.8%	31.0%	0.0%	0.0%
	若松区	11人	9.1%	45.5%	9.1%	27.3%	9.1%	0.0%
	八幡東区	11人	9.1%	36.4%	36.4%	9.1%	0.0%	9.1%
	八幡西区	31人	6.5%	22.6%	9.7%	51.6%	6.5%	3.2%
	戸畑区	6人	0.0%	83.3%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%

<黒崎副都心地区>

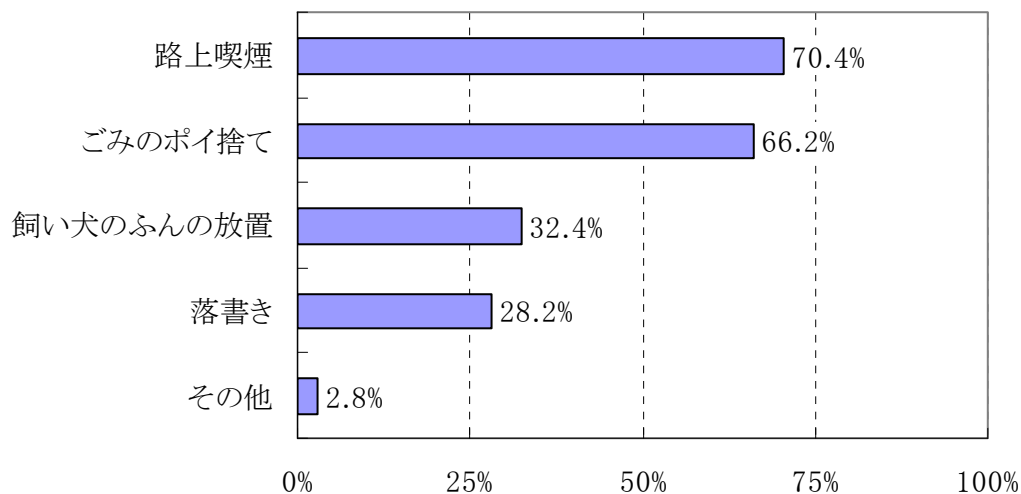
		回答者数	大いに改善された	やや改善された	以前と変わらない	わからない	その他	無回答
全体		136人	2.2%	19.9%	14.0%	56.6%	1.5%	5.9%
性別	男性	47人	2.1%	29.8%	19.1%	40.4%	0.0%	8.5%
	女性	89人	2.2%	14.6%	11.2%	65.2%	2.2%	4.5%
年齢別	20歳代	18人	5.6%	16.7%	16.7%	55.6%	0.0%	5.6%
	30歳代	37人	2.7%	18.9%	13.5%	62.2%	0.0%	2.7%
	40歳代	26人	0.0%	19.2%	19.2%	57.7%	0.0%	3.8%
	50歳代	13人	0.0%	0.0%	15.4%	69.2%	7.7%	7.7%
	60歳代	23人	0.0%	43.5%	8.7%	39.1%	0.0%	8.7%
	70歳以上	19人	5.3%	10.5%	10.5%	57.9%	5.3%	10.5%
区別	門司区	22人	0.0%	9.1%	13.6%	77.3%	0.0%	0.0%
	小倉北区	26人	7.7%	7.7%	7.7%	69.2%	0.0%	7.7%
	小倉南区	29人	3.4%	17.2%	6.9%	62.1%	3.4%	6.9%
	若松区	11人	0.0%	45.5%	9.1%	36.4%	0.0%	9.1%
	八幡東区	11人	0.0%	27.3%	27.3%	45.5%	0.0%	0.0%
	八幡西区	31人	0.0%	29.0%	22.6%	38.7%	3.2%	6.5%
	戸畑区	6人	0.0%	16.7%	16.7%	50.0%	0.0%	16.7%

<問8で「1 大いに改善された」、「2 やや改善された」と回答した方のみお答えください>

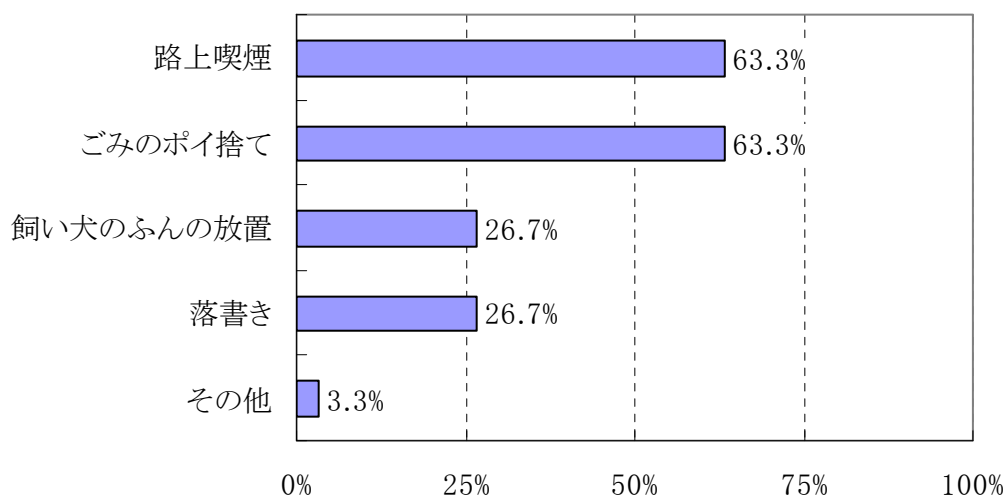
(改善された迷惑行為)

問8 - 1 改善された迷惑行為は何ですか。(いくつでも)

<小倉都心地区> (N=71人)



<黒崎副都心地区> (N=30人)



改善された迷惑行為は、小倉都心地区においては、1位の「路上喫煙」が70.4%、2位の「ごみのポイ捨て」は66.2%であった。

黒崎副都心地区においては、「路上喫煙」と「ごみのポイ捨て」がともに63.3%と高く、「飼い犬のふんの放置」と「落書き」が26.7%であった。

<小倉都心地区>

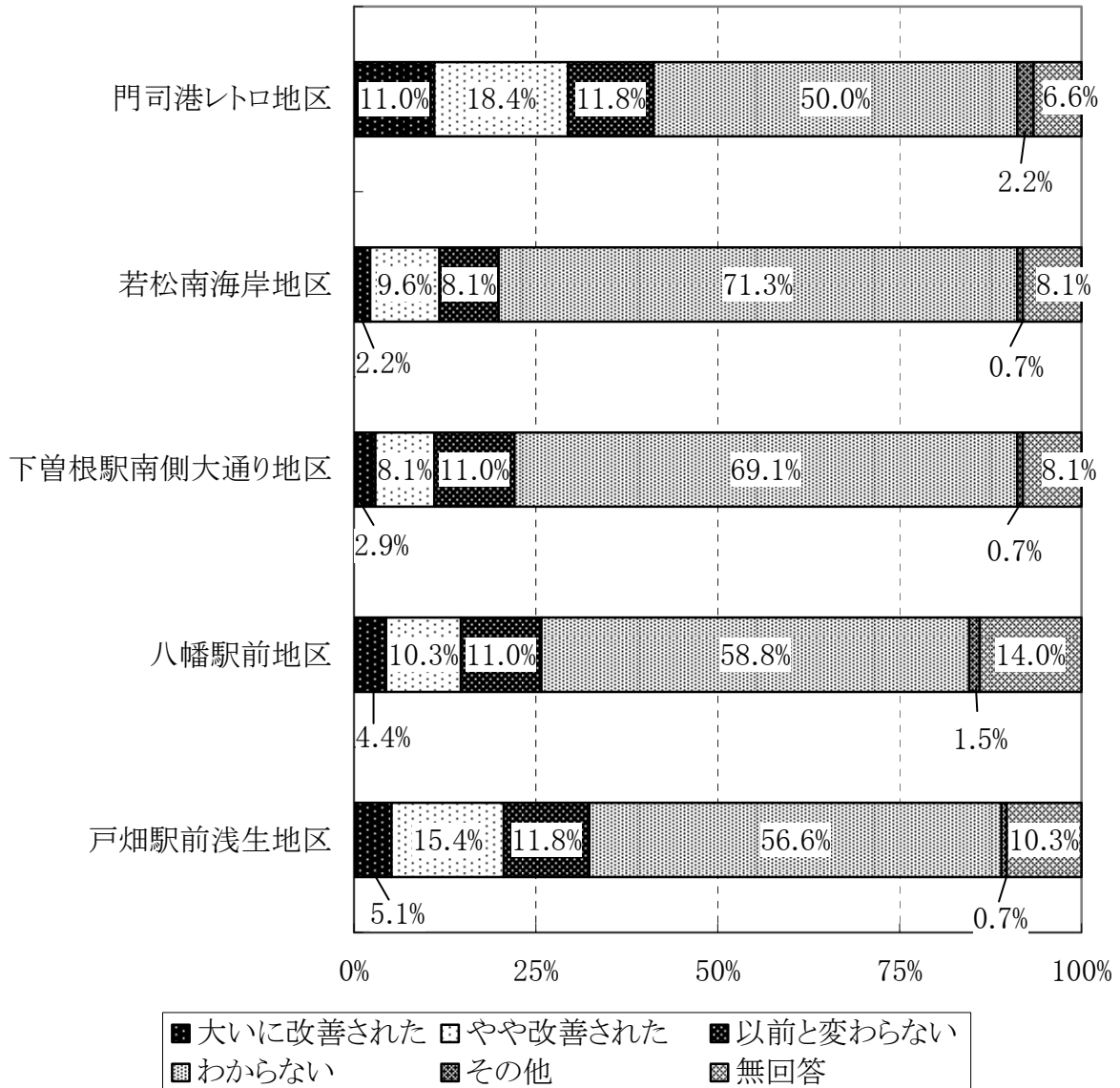
		回答者数	路上喫煙	ごみのポイ捨て	飼い犬のふんの放置	落書き	その他
全体		71人	70.4%	66.2%	32.4%	28.2%	2.8%
性別	男性	24人	70.8%	58.3%	29.2%	33.3%	4.2%
	女性	47人	70.2%	70.2%	34.0%	25.5%	2.1%
年齢別	20歳代	10人	90.0%	40.0%	30.0%	10.0%	0.0%
	30歳代	21人	57.1%	57.1%	19.0%	33.3%	0.0%
	40歳代	12人	58.3%	66.7%	25.0%	33.3%	8.3%
	50歳代	4人	100.0%	75.0%	50.0%	25.0%	0.0%
	60歳代	13人	69.2%	84.6%	38.5%	23.1%	0.0%
	70歳以上	11人	81.8%	81.8%	54.5%	36.4%	9.1%
区別	門司区	12人	66.7%	58.3%	41.7%	58.3%	8.3%
	小倉北区	18人	83.3%	77.8%	55.6%	33.3%	0.0%
	小倉南区	16人	62.5%	75.0%	37.5%	25.0%	0.0%
	若松区	6人	33.3%	33.3%	33.3%	16.7%	16.7%
	八幡東区	5人	100.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	9人	77.8%	66.7%	0.0%	11.1%	0.0%
	戸畑区	5人	60.0%	80.0%	0.0%	20.0%	0.0%

<黒崎副都心地区>

		回答者数	路上喫煙	ごみのポイ捨て	飼い犬のふんの放置	落書き	その他
全体		30人	63.3%	63.3%	26.7%	26.7%	3.3%
性別	男性	15人	60.0%	60.0%	26.7%	26.7%	6.7%
	女性	15人	66.7%	66.7%	26.7%	26.7%	0.0%
年齢別	20歳代	4人	100.0%	25.0%	25.0%	25.0%	0.0%
	30歳代	8人	37.5%	62.5%	12.5%	25.0%	0.0%
	40歳代	5人	60.0%	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%
	50歳代	0人	-	-	-	-	-
	60歳代	10人	70.0%	70.0%	30.0%	30.0%	0.0%
	70歳以上	3人	66.7%	66.7%	66.7%	66.7%	33.3%
区別	門司区	2人	0.0%	50.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	小倉北区	4人	75.0%	75.0%	75.0%	50.0%	0.0%
	小倉南区	6人	100.0%	50.0%	33.3%	33.3%	0.0%
	若松区	5人	20.0%	40.0%	40.0%	20.0%	20.0%
	八幡東区	3人	66.7%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	9人	66.7%	77.8%	11.1%	11.1%	0.0%
	戸畑区	1人	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%

(推進地区の現状評価)

問9 推進地区における迷惑行為の現状をどう思いますか。



推進地区における迷惑行為の現状評価は、「大いに改善された」、「やや改善された」と答えた人が「門司港レトロ地区」29.4%、「若松南海岸地区」11.8%、「下曽根駅南側大通り地区」11.0%、「八幡駅前地区」14.7%、「戸畑駅前浅生地区」20.5%であった。

また、「わからない」と答えた人が各地区とも5割以上いた。

<門司港レトロ地区>

		回答者数	大いに改善された	やや改善された	以前とかわらない	わからない	その他	無回答
全体		136人	11.0%	18.4%	11.8%	50.0%	2.2%	6.6%
性別	男性	47人	12.8%	17.0%	14.9%	44.7%	2.1%	8.5%
	女性	89人	10.1%	19.1%	10.1%	52.8%	2.2%	5.6%
年齢別	20歳代	18人	11.1%	27.8%	16.7%	44.4%	0.0%	0.0%
	30歳代	37人	2.7%	16.2%	10.8%	64.9%	0.0%	5.4%
	40歳代	26人	15.4%	7.7%	19.2%	53.8%	0.0%	3.8%
	50歳代	13人	0.0%	23.1%	7.7%	61.5%	7.7%	0.0%
	60歳代	23人	13.0%	26.1%	8.7%	39.1%	4.3%	8.7%
	70歳以上	19人	26.3%	15.8%	5.3%	26.3%	5.3%	21.1%
区別	門司区	22人	13.6%	36.4%	36.4%	9.1%	4.5%	0.0%
	小倉北区	26人	11.5%	26.9%	7.7%	50.0%	0.0%	3.8%
	小倉南区	29人	17.2%	17.2%	6.9%	48.3%	0.0%	10.3%
	若松区	11人	0.0%	9.1%	9.1%	45.5%	9.1%	27.3%
	八幡東区	11人	18.2%	9.1%	9.1%	63.6%	0.0%	0.0%
	八幡西区	31人	0.0%	6.5%	3.2%	80.6%	3.2%	6.5%
	戸畑区	6人	33.3%	16.7%	16.7%	33.3%	0.0%	0.0%

<若松南海岸地区>

		回答者数	大いに改善された	やや改善された	以前とかわらない	わからない	その他	無回答
全体		136人	2.2%	9.6%	8.1%	71.3%	0.7%	8.1%
性別	男性	47人	2.1%	10.6%	12.8%	68.1%	0.0%	6.4%
	女性	89人	2.2%	9.0%	5.6%	73.0%	1.1%	9.0%
年齢別	20歳代	18人	5.6%	5.6%	11.1%	77.8%	0.0%	0.0%
	30歳代	37人	0.0%	10.8%	8.1%	75.7%	0.0%	5.4%
	40歳代	26人	0.0%	7.7%	11.5%	76.9%	0.0%	3.8%
	50歳代	13人	0.0%	0.0%	0.0%	84.6%	7.7%	7.7%
	60歳代	23人	4.3%	13.0%	8.7%	56.5%	0.0%	17.4%
	70歳以上	19人	5.3%	15.8%	5.3%	57.9%	0.0%	15.8%
区別	門司区	22人	0.0%	0.0%	0.0%	90.9%	0.0%	9.1%
	小倉北区	26人	0.0%	11.5%	11.5%	65.4%	0.0%	11.5%
	小倉南区	29人	6.9%	6.9%	6.9%	69.0%	0.0%	10.3%
	若松区	11人	0.0%	45.5%	18.2%	27.3%	0.0%	9.1%
	八幡東区	11人	0.0%	9.1%	9.1%	81.8%	0.0%	0.0%
	八幡西区	31人	3.2%	3.2%	6.5%	77.4%	3.2%	6.5%
	戸畑区	6人	0.0%	16.7%	16.7%	66.7%	0.0%	0.0%

<下曾根駅南側大通り地区>

		回答者数	大いに改善された	やや改善された	以前とかわらない	わからない	その他	無回答
全体		136人	2.9%	8.1%	11.0%	69.1%	0.7%	8.1%
性別	男性	47人	2.1%	4.3%	14.9%	70.2%	0.0%	8.5%
	女性	89人	3.4%	10.1%	9.0%	68.5%	1.1%	7.9%
年齢別	20歳代	18人	0.0%	11.1%	11.1%	77.8%	0.0%	0.0%
	30歳代	37人	0.0%	5.4%	18.9%	67.6%	0.0%	8.1%
	40歳代	26人	7.7%	15.4%	3.8%	69.2%	0.0%	3.8%
	50歳代	13人	0.0%	7.7%	15.4%	69.2%	7.7%	0.0%
	60歳代	23人	4.3%	0.0%	13.0%	69.6%	0.0%	13.0%
	70歳以上	19人	5.3%	10.5%	0.0%	63.2%	0.0%	21.1%
区別	門司区	22人	0.0%	9.1%	13.6%	68.2%	0.0%	9.1%
	小倉北区	26人	0.0%	7.7%	11.5%	69.2%	0.0%	11.5%
	小倉南区	29人	13.8%	20.7%	17.2%	44.8%	0.0%	3.4%
	若松区	11人	0.0%	9.1%	0.0%	63.6%	0.0%	27.3%
	八幡東区	11人	0.0%	0.0%	18.2%	81.8%	0.0%	0.0%
	八幡西区	31人	0.0%	0.0%	3.2%	87.1%	3.2%	6.5%
	戸畑区	6人	0.0%	0.0%	16.7%	83.3%	0.0%	0.0%

<八幡駅前地区>

		回答者数	大いに改善された	やや改善された	以前とかわらない	わからない	その他	無回答
全体		136人	4.4%	10.3%	11.0%	58.8%	1.5%	14.0%
性別	男性	47人	2.1%	10.6%	10.6%	57.4%	2.1%	17.0%
	女性	89人	5.6%	10.1%	11.2%	59.6%	1.1%	12.4%
年齢別	20歳代	18人	5.6%	16.7%	11.1%	55.6%	0.0%	11.1%
	30歳代	37人	0.0%	5.4%	13.5%	67.6%	0.0%	13.5%
	40歳代	26人	11.5%	3.8%	23.1%	53.8%	0.0%	7.7%
	50歳代	13人	0.0%	15.4%	0.0%	76.9%	7.7%	0.0%
	60歳代	23人	4.3%	13.0%	4.3%	56.5%	0.0%	21.7%
	70歳以上	19人	5.3%	15.8%	5.3%	42.1%	5.3%	26.3%
区別	門司区	22人	4.5%	9.1%	4.5%	72.7%	0.0%	9.1%
	小倉北区	26人	3.8%	15.4%	7.7%	61.5%	0.0%	11.5%
	小倉南区	29人	3.4%	13.8%	3.4%	58.6%	0.0%	20.7%
	若松区	11人	9.1%	9.1%	9.1%	45.5%	0.0%	27.3%
	八幡東区	11人	18.2%	0.0%	54.5%	27.3%	0.0%	0.0%
	八幡西区	31人	0.0%	6.5%	6.5%	64.5%	6.5%	16.1%
	戸畑区	6人	0.0%	16.7%	33.3%	50.0%	0.0%	0.0%

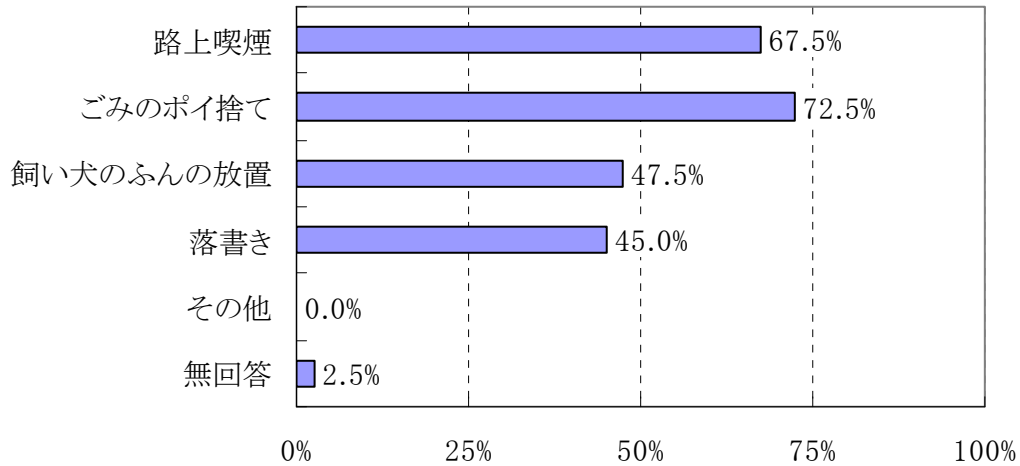
<戸畑駅前浅生地区>

		回答者数	大いに改善された	やや改善された	以前とかわらない	わからない	その他	無回答
全体		136人	5.1%	15.4%	11.8%	56.6%	0.7%	10.3%
性別	男性	47人	4.3%	17.0%	12.8%	55.3%	0.0%	10.6%
	女性	89人	5.6%	14.6%	11.2%	57.3%	1.1%	10.1%
年齢別	20歳代	18人	0.0%	16.7%	16.7%	66.7%	0.0%	0.0%
	30歳代	37人	2.7%	10.8%	13.5%	62.2%	0.0%	10.8%
	40歳代	26人	7.7%	15.4%	15.4%	57.7%	0.0%	3.8%
	50歳代	13人	0.0%	23.1%	0.0%	61.5%	7.7%	7.7%
	60歳代	23人	4.3%	17.4%	13.0%	52.2%	0.0%	13.0%
	70歳以上	19人	15.8%	15.8%	5.3%	36.8%	0.0%	26.3%
区別	門司区	22人	4.5%	9.1%	13.6%	63.6%	0.0%	9.1%
	小倉北区	26人	7.7%	15.4%	11.5%	53.8%	0.0%	11.5%
	小倉南区	29人	0.0%	17.2%	13.8%	58.6%	0.0%	10.3%
	若松区	11人	9.1%	18.2%	9.1%	45.5%	0.0%	18.2%
	八幡東区	11人	9.1%	18.2%	27.3%	45.5%	0.0%	0.0%
	八幡西区	31人	0.0%	12.9%	0.0%	71.0%	3.2%	12.9%
	戸畑区	6人	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%

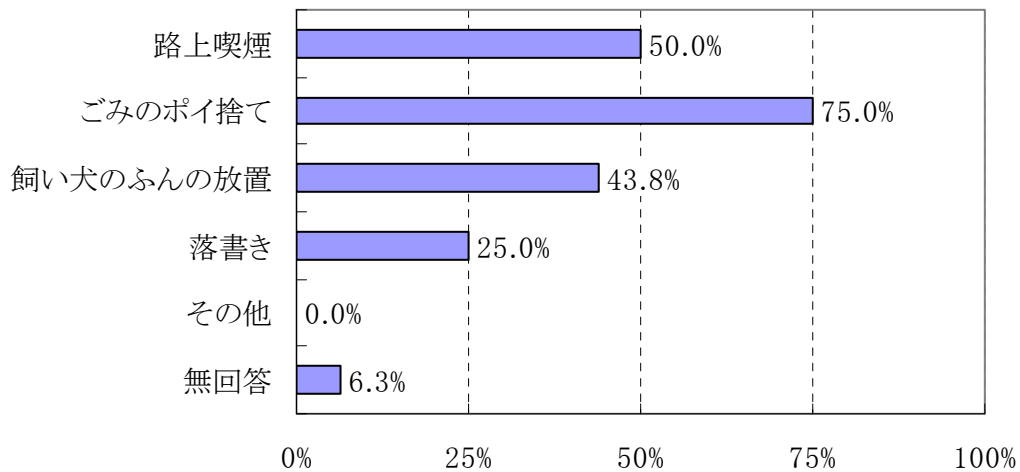
<問9で「1 大いに改善された」、「2 やや改善された」と回答した方のみお答えください>
 (改善された迷惑行為)

問9 - 1 改善された迷惑行為は何ですか。(いくつでも)

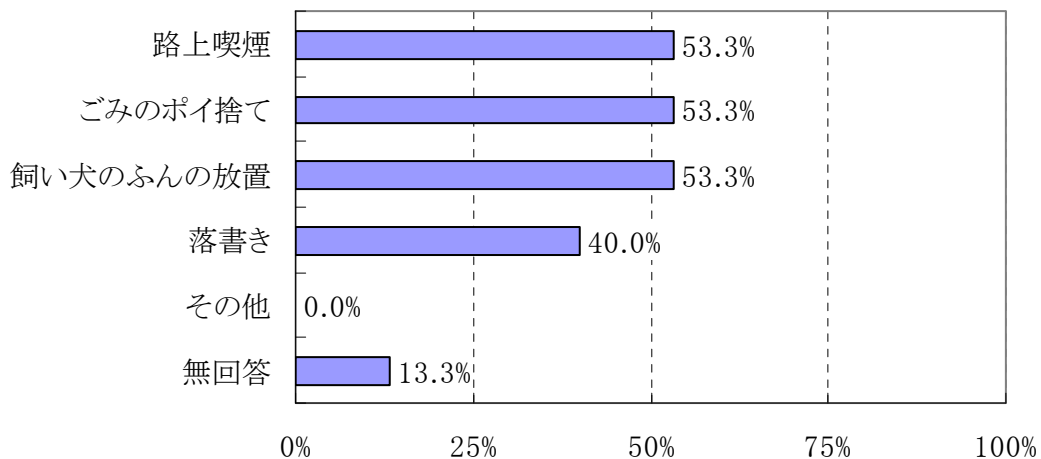
<門司港レトロ地区> (N=40人)



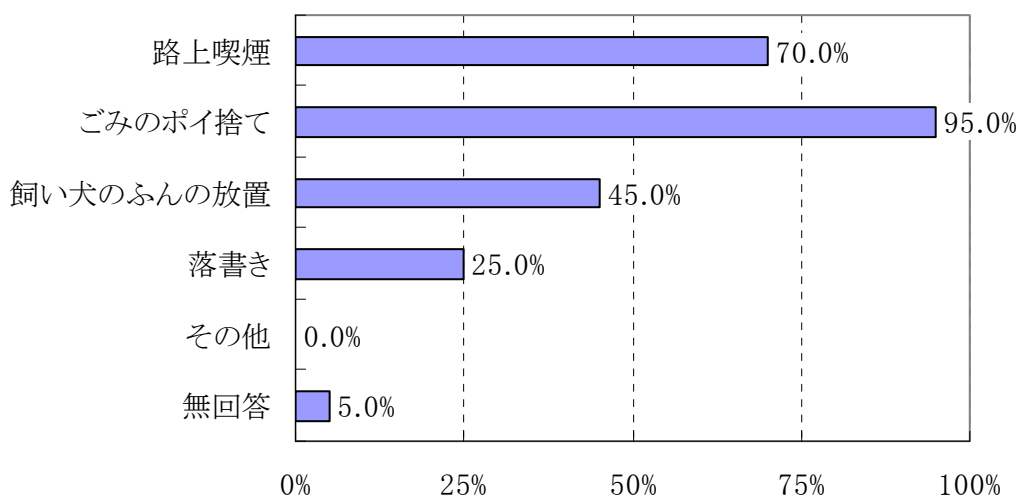
<若松南海岸地区> (N=16人)



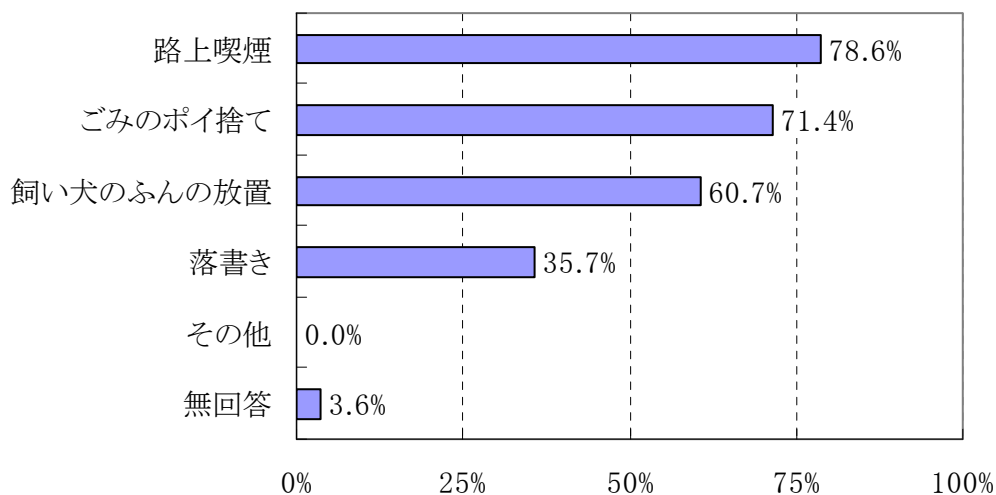
<下曾根駅南側大通り地区> (N=15人)



<八幡駅前地区> (N=20人)



<戸畑駅前浅生地区> (N=28人)



推進地区において改善された迷惑行為は、全ての地区で、「路上喫煙」、「ごみのポイ捨て」がそれぞれ5割以上であった。また、「飼い犬のふんの放置」については、「下曾根駅南側大通り地区」で53.3%、「戸畑駅前浅生地区」で60.7%と高い割合であった。

<門司港レトロ地区>

		回答者数	路上喫煙	ごみのポイ捨て	飼い犬のふんの放置	落書き	その他	無回答
全体		40人	67.5%	72.5%	47.5%	45.0%	0.0%	2.5%
性別	男性	14人	85.7%	71.4%	42.9%	57.1%	0.0%	0.0%
	女性	26人	57.7%	73.1%	50.0%	38.5%	0.0%	3.8%
年齢別	20歳代	7人	57.1%	14.3%	0.0%	14.3%	0.0%	14.3%
	30歳代	7人	42.9%	71.4%	57.1%	57.1%	0.0%	0.0%
	40歳代	6人	83.3%	100.0%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
	50歳代	3人	0.0%	66.7%	66.7%	66.7%	0.0%	0.0%
	60歳代	9人	77.8%	88.9%	33.3%	44.4%	0.0%	0.0%
	70歳以上	8人	100.0%	87.5%	75.0%	62.5%	0.0%	0.0%
区別	門司区	11人	54.5%	63.6%	63.6%	81.8%	0.0%	0.0%
	小倉北区	10人	80.0%	90.0%	40.0%	30.0%	0.0%	0.0%
	小倉南区	10人	60.0%	60.0%	40.0%	20.0%	0.0%	10.0%
	若松区	1人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	八幡東区	3人	66.7%	100.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	2人	50.0%	50.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	戸畑区	3人	100.0%	66.7%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%

<若松南海岸地区>

		回答者数	路上喫煙	ごみのポイ捨て	飼い犬のふんの放置	落書き	その他	無回答
全体		16人	50.0%	75.0%	43.8%	25.0%	0.0%	6.3%
性別	男性	6人	66.7%	50.0%	66.7%	50.0%	0.0%	16.7%
	女性	10人	40.0%	90.0%	30.0%	10.0%	0.0%	0.0%
年齢別	20歳代	2人	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	4人	50.0%	100.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%
	40歳代	2人	50.0%	100.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	50歳代	0人	-	-	-	-	-	-
	60歳代	4人	50.0%	75.0%	50.0%	0.0%	0.0%	25.0%
	70歳以上	4人	50.0%	50.0%	75.0%	75.0%	0.0%	0.0%
区別	門司区	0人	-	-	-	-	-	-
	小倉北区	3人	66.7%	100.0%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
	小倉南区	4人	75.0%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	若松区	5人	40.0%	80.0%	60.0%	60.0%	0.0%	0.0%
	八幡東区	1人	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	2人	0.0%	100.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	戸畑区	1人	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

<下曽根駅南側大通り地区>

		回答者数	路上喫煙	ごみのポイ捨て	飼い犬のふんの放置	落書き	その他	無回答
全体		15人	53.3%	53.3%	53.3%	40.0%	0.0%	13.3%
性別	男性	3人	66.7%	33.3%	66.7%	33.3%	0.0%	33.3%
	女性	12人	50.0%	58.3%	50.0%	41.7%	0.0%	8.3%
年齢別	20歳代	2人	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	2人	50.0%	50.0%	100.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	40歳代	6人	50.0%	50.0%	33.3%	16.7%	0.0%	16.7%
	50歳代	1人	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	60歳代	1人	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	70歳以上	3人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%
区別	門司区	2人	50.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	50.0%
	小倉北区	2人	50.0%	100.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	小倉南区	10人	50.0%	40.0%	50.0%	40.0%	0.0%	10.0%
	若松区	1人	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡東区	0人	-	-	-	-	-	-
	八幡西区	0人	-	-	-	-	-	-
	戸畑区	0人	-	-	-	-	-	-

<八幡駅前地区>

		回答者数	路上喫煙	ごみのポイ捨て	飼い犬のふんの放置	落書き	その他	無回答
全体		20人	70.0%	95.0%	45.0%	25.0%	0.0%	5.0%
性別	男性	6人	83.3%	83.3%	66.7%	16.7%	0.0%	16.7%
	女性	14人	64.3%	100.0%	35.7%	28.6%	0.0%	0.0%
年齢別	20歳代	4人	50.0%	100.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	2人	50.0%	150.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	40歳代	4人	50.0%	100.0%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%
	50歳代	2人	100.0%	100.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	60歳代	4人	75.0%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%
	70歳以上	4人	100.0%	75.0%	75.0%	50.0%	0.0%	0.0%
区別	門司区	3人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	33.3%
	小倉北区	5人	80.0%	100.0%	60.0%	20.0%	0.0%	0.0%
	小倉南区	5人	40.0%	80.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%
	若松区	2人	50.0%	100.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡東区	2人	50.0%	100.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	2人	100.0%	150.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	戸畑区	1人	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

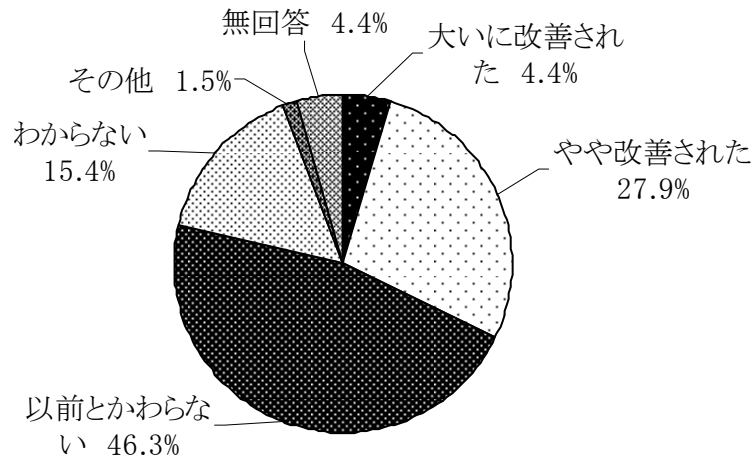
<戸畑駅前浅生地区>

		回答者数	路上喫煙	ごみのポイ捨て	飼い犬のふんの放置	落書き	その他	無回答
全体		28人	78.6%	71.4%	60.7%	35.7%	0.0%	3.6%
性別	男性	10人	90.0%	60.0%	50.0%	40.0%	0.0%	10.0%
	女性	18人	72.2%	77.8%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
年齢別	20歳代	3人	33.3%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	5人	60.0%	80.0%	40.0%	40.0%	0.0%	0.0%
	40歳代	6人	100.0%	50.0%	66.7%	16.7%	0.0%	0.0%
	50歳代	3人	100.0%	66.7%	100.0%	33.3%	0.0%	0.0%
	60歳代	5人	60.0%	60.0%	60.0%	40.0%	0.0%	20.0%
	70歳以上	6人	100.0%	83.3%	83.3%	66.7%	0.0%	0.0%
区別	門司区	3人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	33.3%
	小倉北区	6人	66.7%	100.0%	66.7%	50.0%	0.0%	0.0%
	小倉南区	5人	60.0%	60.0%	40.0%	20.0%	0.0%	0.0%
	若松区	3人	100.0%	33.3%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
	八幡東区	3人	100.0%	66.7%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
	八幡西区	4人	50.0%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	戸畑区	4人	100.0%	50.0%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%

(重点地区・推進地区以外の地区の現状評価)

問10 あなたのお住まいの地域における迷惑行為の状況は変わりましたか。次の中から、あてはまるものを1つ選んでください。

(迷惑行為防止重点地区か推進地区にお住まいの方は、重点地区・推進地区以外の近隣の地域の状況についてご回答ください。)

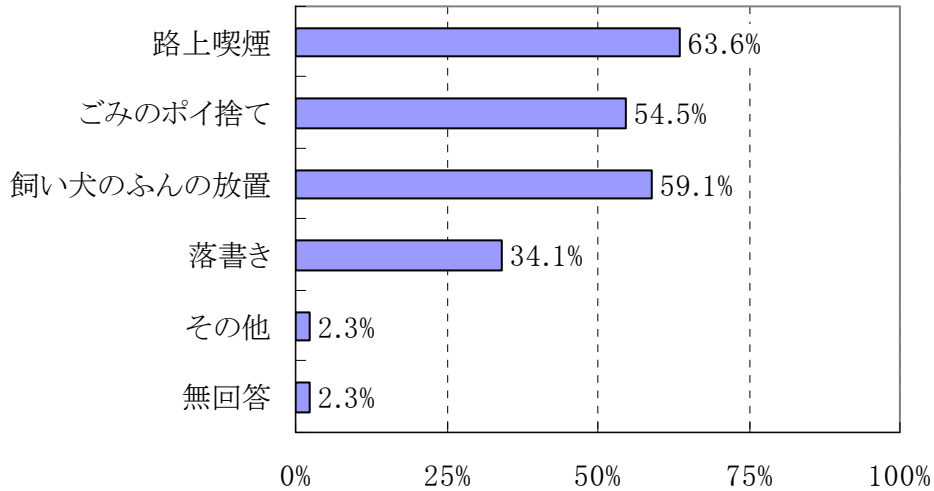


		回答者数	大いに改善された	やや改善された	以前とかわらない	わからない	その他	無回答
全体		136人	4.4%	27.9%	46.3%	15.4%	1.5%	4.4%
性別	男性	47人	4.3%	23.4%	51.1%	10.6%	2.1%	8.5%
	女性	89人	4.5%	30.3%	43.8%	18.0%	1.1%	2.2%
年齢別	20歳代	18人	0.0%	27.8%	55.6%	11.1%	5.6%	0.0%
	30歳代	37人	0.0%	18.9%	51.4%	27.0%	0.0%	2.7%
	40歳代	26人	3.8%	23.1%	53.8%	15.4%	3.8%	0.0%
	50歳代	13人	7.7%	38.5%	38.5%	15.4%	0.0%	0.0%
	60歳代	23人	8.7%	34.8%	39.1%	4.3%	0.0%	13.0%
	70歳以上	19人	10.5%	36.8%	31.6%	10.5%	0.0%	10.5%
区別	門司区	22人	9.1%	36.4%	36.4%	9.1%	9.1%	0.0%
	小倉北区	26人	0.0%	23.1%	57.7%	15.4%	0.0%	3.8%
	小倉南区	29人	6.9%	31.0%	27.6%	27.6%	0.0%	6.9%
	若松区	11人	0.0%	18.2%	54.5%	27.3%	0.0%	0.0%
	八幡東区	11人	9.1%	18.2%	72.7%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	31人	0.0%	25.8%	51.6%	12.9%	0.0%	9.7%
	戸畑区	6人	16.7%	50.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%

重点地区、推進地区以外の地域における迷惑行為の現状評価は、「大いに改善された」、「やや改善された」と答えた人の割合が32.3%で、前回の12.7%から増加している。区別では、戸畑区が66.7%で最も高く、若松区、小倉北区では、それぞれ18.2%、23.1%と低かった。一方、「以前とかわらない」と答えた人は66.4%から46.3%に減少しているが、依然として割合が高い。

(改善された迷惑行為)

問10-1 改善された迷惑行為は何ですか。(いくつでも)



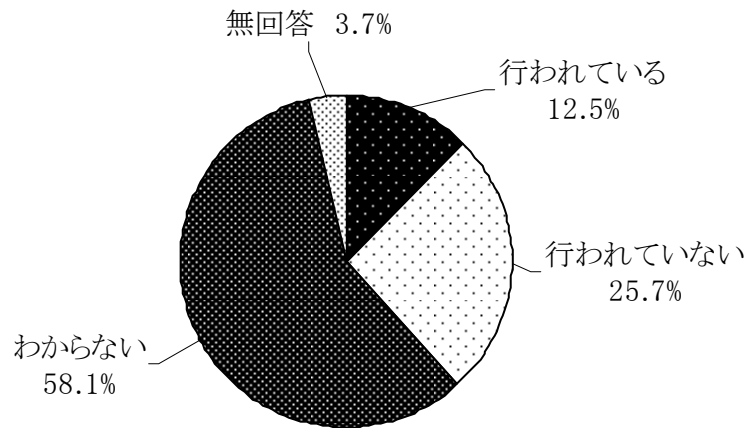
		回答者数	路上喫煙	ごみのポイ捨て	飼い犬のふんの放置	落書き	その他	無回答
全体		44人	63.6%	54.5%	59.1%	34.1%	2.3%	2.3%
性別	男性	13人	69.2%	69.2%	76.9%	38.5%	0.0%	0.0%
	女性	31人	61.3%	48.4%	51.6%	32.3%	3.2%	3.2%
年齢別	20歳代	5人	80.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	7人	71.4%	71.4%	28.6%	42.9%	0.0%	14.3%
	40歳代	7人	85.7%	57.1%	42.9%	42.9%	0.0%	0.0%
	50歳代	6人	16.7%	33.3%	83.3%	33.3%	16.7%	0.0%
	60歳代	10人	40.0%	70.0%	90.0%	20.0%	0.0%	0.0%
	70歳以上	9人	88.9%	66.7%	66.7%	55.6%	0.0%	0.0%
区別	門司区	10人	60.0%	70.0%	40.0%	40.0%	10.0%	0.0%
	小倉北区	6人	83.3%	66.7%	83.3%	50.0%	0.0%	0.0%
	小倉南区	11人	63.6%	36.4%	54.5%	36.4%	0.0%	0.0%
	若松区	2人	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%
	八幡東区	3人	66.7%	33.3%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
	八幡西区	8人	75.0%	50.0%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%
	戸畑区	4人	50.0%	75.0%	100.0%	25.0%	0.0%	0.0%

重点地区、推進地区以外の地域において改善された迷惑行為は、1位「路上喫煙」が63.6%、2位「飼い犬のふんの放置」が59.1%、3位「ごみのポイ捨て」が54.5%で5割を超えている。4位の「落書き」は34.1%であった。

区別では、小倉北区、小倉南区、八幡東区、八幡西区で「路上喫煙」が、門司区で「ごみのポイ捨て」が、小倉北区、八幡東区、戸畑区で「飼い犬のふんの放置」が最も多かった。

(地域における迷惑行為防止活動の実施状況)

問11 あなたのお住まいの地域で、迷惑行為の防止のための活動が行われていますか。次の中から、あてはまるものを1つ選んでください。



		回答者数	行われている	行われていない	わからない	無回答
全体		136人	12.5%	25.7%	58.1%	3.7%
性別	男性	47人	12.8%	23.4%	61.7%	2.1%
	女性	89人	12.4%	27.0%	56.2%	4.5%
年齢別	20歳代	18人	16.7%	27.8%	55.6%	0.0%
	30歳代	37人	2.7%	24.3%	67.6%	5.4%
	40歳代	26人	23.1%	30.8%	46.2%	0.0%
	50歳代	13人	0.0%	7.7%	84.6%	7.7%
	60歳代	23人	13.0%	30.4%	52.2%	4.3%
	70歳以上	19人	21.1%	26.3%	47.4%	5.3%
区別	門司区	22人	9.1%	31.8%	59.1%	0.0%
	小倉北区	26人	15.4%	26.9%	53.8%	3.8%
	小倉南区	29人	17.2%	27.6%	55.2%	0.0%
	若松区	11人	9.1%	45.5%	45.5%	0.0%
	八幡東区	11人	18.2%	18.2%	63.6%	0.0%
	八幡西区	31人	6.5%	19.4%	61.3%	12.9%
	戸畑区	6人	16.7%	0.0%	83.3%	0.0%

地域における迷惑行為の防止活動については、「行われている」と答えた人の割合が12.5%で、前回の11.2%から若干増加しており、「行われていない」が35.8%から25.7%に減少している。

区別では、「行われている」の割合が小倉南区、八幡東区、戸畑区で、それぞれ17.2%、18.2%、16.7%と高く、八幡西区は6.5%と低い。

<問11で「1 行われている」と回答した方のみお答えください。>

(地域における迷惑行為防止活動の実施状況)

問11-1 あなたのお住まいの地域で行われている具体的な活動を教えてください。

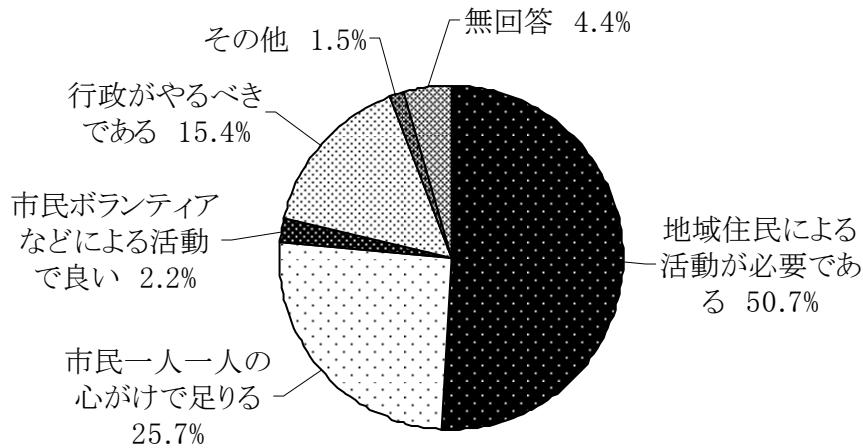
地域で行われている迷惑行為防止のための活動について15件の回答をいただきました。主なものは次のとおりです。

- ・ 自治会で落書き消しや、定期的な校区清掃等を行っている。(男性 40歳代 小倉北区)
- ・ 月に1回自宅からメディアドームまでのゴミ拾いを行っている。(男性 70歳代 小倉北区)
- ・ 月に数回、社員で会社の周りの道路のゴミ拾いを行っている。(女性 20歳代 小倉北区)
- ・ 町内会で月に1回町内の清掃を行っている。(女性 40歳代 小倉北区)
- ・ 自治会で年に2回清掃活動を行っている。(女性 40歳代 小倉南区)
- ・ 自治会で放置自転車の回収、公園の除草、清掃を行っている。(女性 70歳代 小倉南区)
- ・ 自治会でチラシ、ティッシュによる啓発活動を行っている。(女性 40歳代 八幡東区)
- ・ 犬のふんを放置している飼い主に住民が注意をしている。(女性 60歳代 八幡西区)
- ・ 老人会、社会福祉協議会でほぼ毎月ゴミ拾いや、年に1回川の清掃を行っている。
(男性 70歳代 戸畑区)

現在行われている具体的な活動について尋ねたところ、自治会等の活動が多く、他に企業や個人、有志での活動が行われており、前回と傾向は変わっていない。

(地域ぐるみの活動)

問12 迷惑行為の防止のため、地域ぐるみの活動が必要であると思いますか。次の中から、あてはまるものを1つ選んでください。



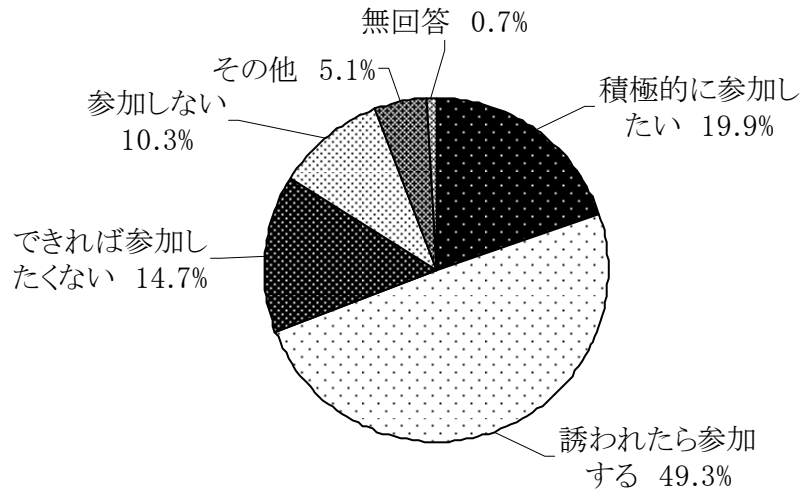
		回答者数	地域住民による活動が必要である	市民一人一人の心がけで足りる	市民ボランティアなどによる活動で良い	行政がやるべきである	その他	無回答
全体		136人	50.7%	25.7%	2.2%	15.4%	1.5%	4.4%
性別	男性	47人	51.1%	23.4%	0.0%	17.0%	2.1%	6.4%
	女性	89人	50.6%	27.0%	3.4%	14.6%	1.1%	3.4%
年齢別	20歳代	18人	44.4%	16.7%	11.1%	27.8%	0.0%	0.0%
	30歳代	37人	48.6%	27.0%	2.7%	18.9%	0.0%	2.7%
	40歳代	26人	61.5%	23.1%	0.0%	11.5%	0.0%	3.8%
	50歳代	13人	38.5%	38.5%	0.0%	15.4%	7.7%	0.0%
	60歳代	23人	65.2%	21.7%	0.0%	8.7%	0.0%	4.3%
	70歳以上	19人	36.8%	31.6%	0.0%	10.5%	5.3%	15.8%
区別	門司区	22人	40.9%	27.3%	9.1%	18.2%	0.0%	4.5%
	小倉北区	26人	46.2%	34.6%	3.8%	11.5%	0.0%	3.8%
	小倉南区	29人	51.7%	20.7%	0.0%	24.1%	3.4%	0.0%
	若松区	11人	54.5%	18.2%	0.0%	27.3%	0.0%	0.0%
	八幡東区	11人	36.4%	36.4%	0.0%	27.3%	0.0%	0.0%
	八幡西区	31人	58.1%	25.8%	0.0%	3.2%	3.2%	9.7%
	戸畑区	6人	83.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%

「地域住民による活動が必要」と答えた人は、50.7%で半数を超えているが、前回の51.5%からわずかに減少している。

一方、2位の「一人一人の心がけで足りる」は、前回20.2%から25.7%に増加、3位の「行政がやるべき」は、前回14.9%から15.4%とわずかに増加している。

(活動への参加の意思)

問13 あなたのお住まいの地域で、迷惑行為の防止のための活動が行われる場合、参加したいと思いますか。次の中から、あてはまるものを1つ選んでください。

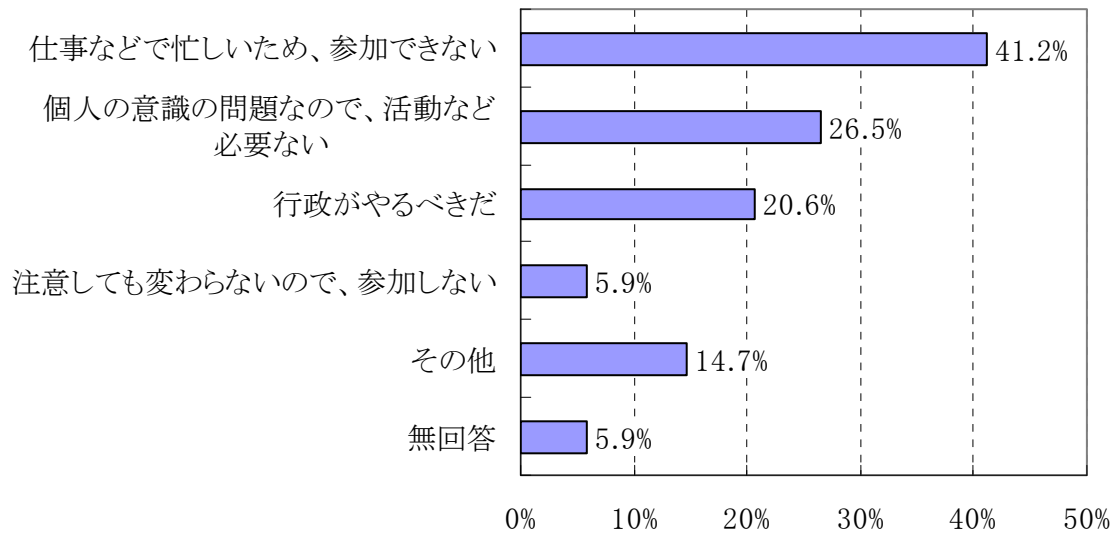


		回答者数	積極的に参加したい	誘われたら参加する	できれば参加したくない	参加しない	その他	無回答
全体		136人	19.9%	49.3%	14.7%	10.3%	5.1%	0.7%
性別	男性	47人	27.7%	44.7%	10.6%	12.8%	2.1%	2.1%
	女性	89人	15.7%	51.7%	16.9%	9.0%	6.7%	0.0%
年齢別	20歳代	18人	16.7%	61.1%	11.1%	11.1%	0.0%	0.0%
	30歳代	37人	18.9%	48.6%	18.9%	10.8%	2.7%	0.0%
	40歳代	26人	7.7%	53.8%	11.5%	15.4%	11.5%	0.0%
	50歳代	13人	23.1%	46.2%	15.4%	15.4%	0.0%	0.0%
	60歳代	23人	17.4%	60.9%	8.7%	8.7%	4.3%	0.0%
	70歳以上	19人	42.1%	21.1%	21.1%	0.0%	10.5%	5.3%
区別	門司区	22人	22.7%	45.5%	13.6%	13.6%	4.5%	0.0%
	小倉北区	26人	30.8%	50.0%	11.5%	0.0%	7.7%	0.0%
	小倉南区	29人	24.1%	37.9%	13.8%	17.2%	6.9%	0.0%
	若松区	11人	9.1%	63.6%	9.1%	9.1%	9.1%	0.0%
	八幡東区	11人	9.1%	54.5%	9.1%	27.3%	0.0%	0.0%
	八幡西区	31人	9.7%	58.1%	22.6%	6.5%	0.0%	3.2%
	戸畑区	6人	33.3%	33.3%	16.7%	0.0%	16.7%	0.0%

迷惑行為の防止活動への参加については、「積極的に参加したい」、「誘われたら参加する」と答えた人が、合わせて69.2%であり、前回の73.9%から若干減少しているが、約7割となっており市民の参加意識は依然高い。

＜問13で「3 できれば参加したくない」、「4 参加しない」と回答した方のみお答えください＞
 （参加しない理由）

問13-1 参加しない理由は何ですか。次の中からあてはまるものを選んでください。
 （いくつでも）

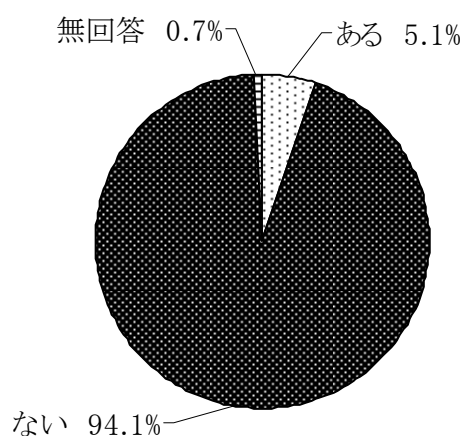


		回答者数	仕事などで忙しいため、参加できない	個人の意識の問題なので、活動など必要ない	行政がやるべきだ	注意しても変わらないので、参加しない	その他	無回答
全体		34人	41.2%	26.5%	20.6%	5.9%	14.7%	5.9%
性別	男性	11人	45.5%	27.3%	9.1%	0.0%	27.3%	9.1%
	女性	23人	39.1%	26.1%	26.1%	8.7%	8.7%	4.3%
年齢別	20歳代	4人	25.0%	25.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	11人	54.5%	27.3%	27.3%	9.1%	18.2%	0.0%
	40歳代	7人	57.1%	28.6%	14.3%	0.0%	14.3%	0.0%
	50歳代	4人	75.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	60歳代	4人	0.0%	50.0%	0.0%	25.0%	0.0%	25.0%
	70歳以上	4人	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	50.0%	25.0%
区別	門司区	6人	33.3%	16.7%	16.7%	0.0%	16.7%	16.7%
	小倉北区	3人	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	小倉南区	9人	22.2%	44.4%	33.3%	11.1%	0.0%	11.1%
	若松区	2人	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%
	八幡東区	4人	75.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	9人	44.4%	22.2%	11.1%	11.1%	22.2%	0.0%
	戸畑区	1人	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%

参加しない理由は、1位の「仕事などで忙しいため、参加できない」の割合が41.2%で、前回の42.9%からわずかに減少している。また、「個人の意識の問題なので活動など必要ない」が前回の17.1%から26.5%に増加し、前回3位から2位となった。「行政がやるべきだ」と答えた人は、前回とほぼ同じ20.6%であった。

(行ったことがある迷惑行為)

問14 「北九州市迷惑行為のない快適な生活環境の確保に関する条例」に定められた14項目の迷惑行為のうち、あなたがこの1年間で、行ったものはありますか。



		回答者数	ある	ない	無回答
全体		136人	5.1%	94.1%	0.7%
性別	男性	47人	10.6%	87.2%	2.1%
	女性	89人	2.2%	97.8%	0.0%
年齢別	20歳代	18人	0.0%	100.0%	0.0%
	30歳代	37人	2.7%	97.3%	0.0%
	40歳代	26人	7.7%	92.3%	0.0%
	50歳代	13人	7.7%	92.3%	0.0%
	60歳代	23人	4.3%	95.7%	0.0%
	70歳以上	19人	10.5%	84.2%	5.3%
区別	門司区	22人	9.1%	90.9%	0.0%
	小倉北区	26人	0.0%	100.0%	0.0%
	小倉南区	29人	6.9%	93.1%	0.0%
	若松区	11人	0.0%	90.9%	9.1%
	八幡東区	11人	9.1%	90.9%	0.0%
	八幡西区	31人	3.2%	96.8%	0.0%
	戸畑区	6人	16.7%	83.3%	0.0%

迷惑行為を行った経験が「ある」と答えた人は5.1%で、「ない」は94.1%であった。

<問14で「1 ある」と回答した方のみお答えください>

(行った迷惑行為の種類と理由)

問14-1 行ったことのある迷惑行為は何ですか。(いくつでも)

問14-2 また、迷惑行為を行った理由はなんですか。(いくつでも)

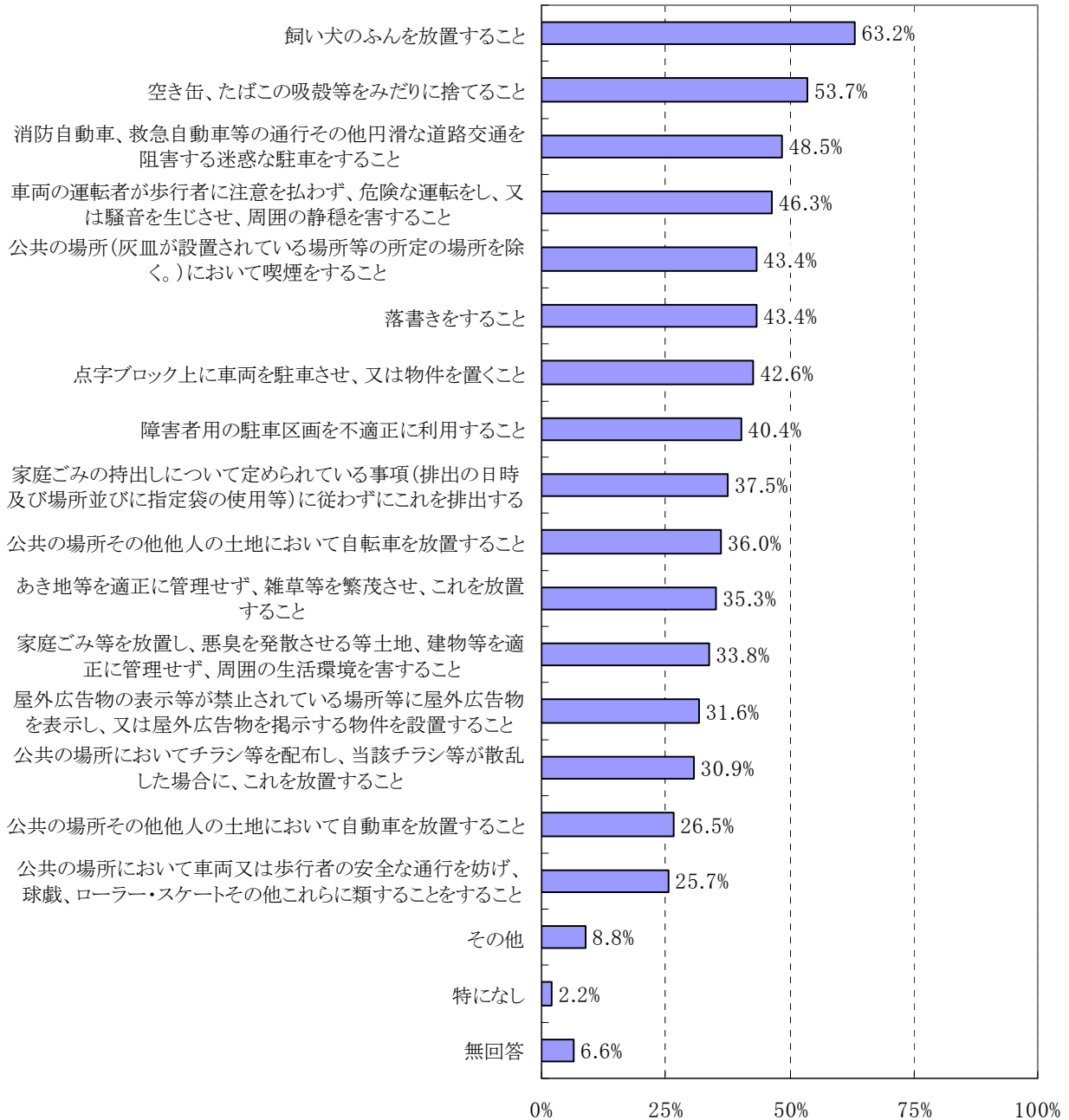
問14で「1 ある」と回答した方の行ったことのある迷惑行為と理由は以下の通りです。

- ・ 屋外広告物の表示等が禁止されている場所等に屋外広告物を表示し、又は屋外広告物を掲示する物件を設置すること。
【理由】みんながやっているから。
- ・ 公共の場所においてチラシ等を配布し、当該チラシ等が散乱した場合に、これを放置すること。
【理由】少しくらい構わない・ばれなければよいと思ったから。
- ・ 飼い犬のふんを放置すること。
【理由】迷惑行為と思わなかったから(知らなかった)。
- ・ 公共の場所その他他人の土地において自転車を放置すること。
- ・ 消防自動車、救急自動車等の通行その他円滑な道路交通を阻害する迷惑な駐車をすること。
【理由】みんながやっているから。
少しくらい構わない・ばれなければよいと思ったから。
- ・ 空き缶、たばこの吸殻等をみだりに捨てること。
【理由】重点地域の中に喫煙できる場所を多く設けるべきだ。
- ・ 公共の場所(灰皿が設置されている場所等の所定の場所を除く。)において喫煙をすること。
【理由】みんながやっているから。
街中に灰皿が設置されていない、または少ないため。
- ・ 落書きをすること。
- ・ 車両の運転者が歩行者に注意を払わず、危険な運転をし、又は騒音を生じさせ、周囲の静穏を害すること。

行ったことのある迷惑行為としては、14種類の迷惑行為のうち「違法な屋外広告物」や「飼い犬のふんの放置」など8種類について経験があると答えている。
行った理由としては、「みんながやっているから」、「少しくらいなら構わない・ばれなければよいと思った」が多かった。

(さらに改善が必要と思う迷惑行為)

問15 市が迷惑行為の防止を進めていくなかで、今後重点的に取り組む必要があると思う迷惑行為は何ですか。(いくつでも)



さらに改善が必要と思う迷惑行為は、「飼い犬のふんの放置」が63.2%で1位となり、「ごみのポイ捨て」は53.7%で2位となっており、いずれも5割を超えている。路上喫煙は、前回の61.2%から43.4%に減少しており、5位であった。

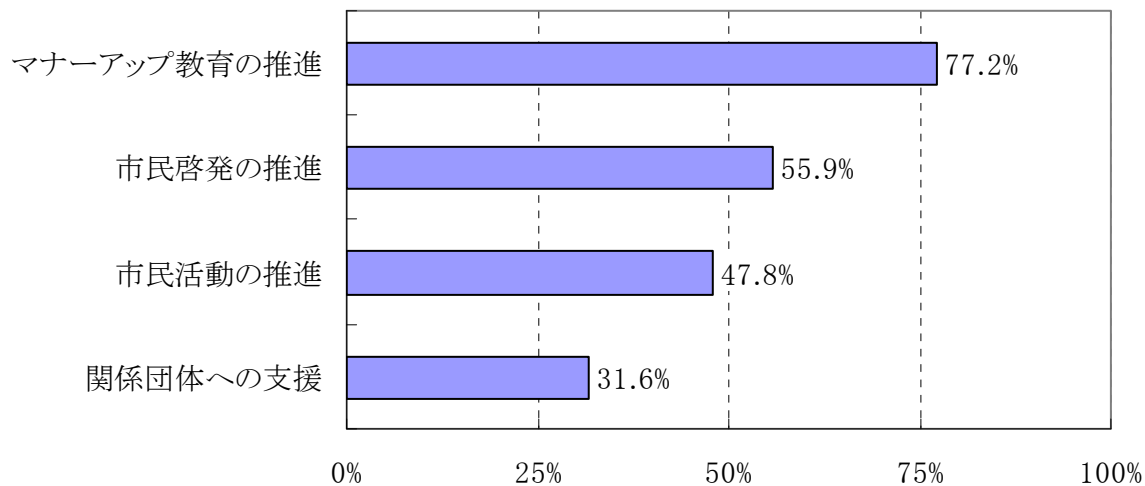
	回答者数	飼い犬のふんを放置すること	空き缶、たばこの吸殻等をみだりに捨てること	消防自動車、救急自動車等の通行その他円滑な道路交通を阻害する迷惑な駐車すること	車両の運転者が歩行者に注意を払わず、危険な運転をし、又は騒音を生じさせ、周囲の静穏を害すること	公共の場所(灰皿が設置されている場所等の所定の場所を除く。)において喫煙をすること	落書きをすること	点字ブロック上に車両を駐車させ、又は物件を置くこと	
全体	136人	63.2%	53.7%	48.5%	46.3%	43.4%	43.4%	42.6%	
性別	男性	47人	59.6%	48.9%	29.8%	31.9%	38.3%	34.0%	36.2%
	女性	89人	65.2%	56.2%	58.4%	53.9%	46.1%	48.3%	46.1%
年齢別	20歳代	18人	61.1%	66.7%	55.6%	38.9%	44.4%	55.6%	55.6%
	30歳代	37人	45.9%	45.9%	54.1%	45.9%	48.6%	51.4%	37.8%
	40歳代	26人	76.9%	50.0%	34.6%	42.3%	38.5%	34.6%	38.5%
	50歳代	13人	30.8%	30.8%	46.2%	69.2%	38.5%	30.8%	23.1%
	60歳代	23人	78.3%	69.6%	56.5%	47.8%	43.5%	43.5%	52.2%
	70歳以上	19人	84.2%	57.9%	42.1%	42.1%	42.1%	36.8%	47.4%
区別	門司区	22人	77.3%	36.4%	59.1%	45.5%	45.5%	36.4%	31.8%
	小倉北区	26人	61.5%	57.7%	42.3%	53.8%	46.2%	50.0%	42.3%
	小倉南区	29人	62.1%	69.0%	48.3%	41.4%	37.9%	34.5%	44.8%
	若松区	11人	45.5%	36.4%	18.2%	36.4%	27.3%	36.4%	27.3%
	八幡東区	11人	63.6%	36.4%	36.4%	45.5%	36.4%	18.2%	36.4%
	八幡西区	31人	61.3%	54.8%	61.3%	48.4%	48.4%	61.3%	54.8%
	戸畑区	6人	66.7%	83.3%	50.0%	50.0%	66.7%	50.0%	50.0%

	回答者数	障害者用の駐車区画を不適正に利用すること	家庭ごみの持出しについて定められている事項(排出の日時及び場所並びに指定袋の使用等)に従わずにこれを排出すること	公共の場所その他他人の土地において自転車や放置すること	あき地等を適正に管理せず、雑草等を繁茂させ、これを放置すること	家庭ごみ等を放置し、悪臭を発生させる等土地、建物等を適正に管理せず、周囲の生活環境を害すること	屋外広告物の表示等が禁止されている場所等に屋外広告物を表示し、又は屋外広告物を掲示する物件を設置すること	
全体	136人	40.4%	37.5%	36.0%	35.3%	33.8%	31.6%	
性別	男性	47人	31.9%	34.0%	34.0%	17.0%	34.0%	
	女性	89人	44.9%	39.3%	37.1%	36.0%	30.3%	
年齢別	20歳代	18人	38.9%	44.4%	22.2%	22.2%	50.0%	27.8%
	30歳代	37人	45.9%	35.1%	37.8%	27.0%	32.4%	29.7%
	40歳代	26人	38.5%	26.9%	34.6%	26.9%	30.8%	23.1%
	50歳代	13人	23.1%	15.4%	15.4%	30.8%	15.4%	23.1%
	60歳代	23人	43.5%	56.5%	47.8%	60.9%	34.8%	39.1%
	70歳以上	19人	42.1%	42.1%	47.4%	47.4%	36.8%	47.4%
区別	門司区	22人	40.9%	45.5%	22.7%	36.4%	31.8%	31.8%
	小倉北区	26人	34.6%	30.8%	23.1%	34.6%	34.6%	26.9%
	小倉南区	29人	37.9%	37.9%	41.4%	34.5%	31.0%	37.9%
	若松区	11人	36.4%	27.3%	36.4%	27.3%	9.1%	45.5%
	八幡東区	11人	54.5%	9.1%	54.5%	45.5%	45.5%	9.1%
	八幡西区	31人	41.9%	45.2%	38.7%	32.3%	41.9%	35.5%
	戸畑区	6人	50.0%	66.7%	66.7%	50.0%	33.3%	16.7%

	回答者数	公共の場所においてチラシ等を配布し、当該チラシ等が散乱した場合に、これを放置すること	公共の場所その他他人の土地において自動車や放置すること	公共の場所において車両又は歩行者の安全な通行を妨げ、球戯、ローラー・スケートその他これらに類することをすること	その他	特になし	無回答	
全体	136人	30.9%	26.5%	25.7%	8.8%	2.2%	6.6%	
性別	男性	47人	21.3%	21.3%	8.5%	4.3%	6.4%	
	女性	89人	36.0%	29.2%	25.8%	9.0%	1.1%	6.7%
年齢別	20歳代	18人	22.2%	22.2%	16.7%	5.6%	0.0%	5.6%
	30歳代	37人	24.3%	18.9%	27.0%	5.4%	5.4%	5.4%
	40歳代	26人	38.5%	19.2%	19.2%	11.5%	0.0%	7.7%
	50歳代	13人	46.2%	23.1%	30.8%	0.0%	0.0%	7.7%
	60歳代	23人	30.4%	39.1%	30.4%	17.4%	4.3%	8.7%
	70歳以上	19人	31.6%	42.1%	31.6%	10.5%	0.0%	5.3%
区別	門司区	22人	18.2%	27.3%	13.6%	13.6%	0.0%	4.5%
	小倉北区	26人	23.1%	23.1%	19.2%	0.0%	0.0%	3.8%
	小倉南区	29人	41.4%	31.0%	34.5%	3.4%	3.4%	10.3%
	若松区	11人	18.2%	18.2%	9.1%	27.3%	0.0%	9.1%
	八幡東区	11人	9.1%	9.1%	27.3%	9.1%	0.0%	9.1%
	八幡西区	31人	41.9%	29.0%	32.3%	12.9%	3.2%	6.5%
	戸畑区	6人	66.7%	50.0%	50.0%	0.0%	16.7%	0.0%

(人づくりの取組み)

問16 迷惑行為を防止するために、「迷惑行為防止基本計画」の方針の一つ「迷惑行為をしない・させない “人づくり”」を推進するにあたって力をいれるべき取組みは何だと思えますか。次の中から、あてはまるものを選んでください。(いくつでも)

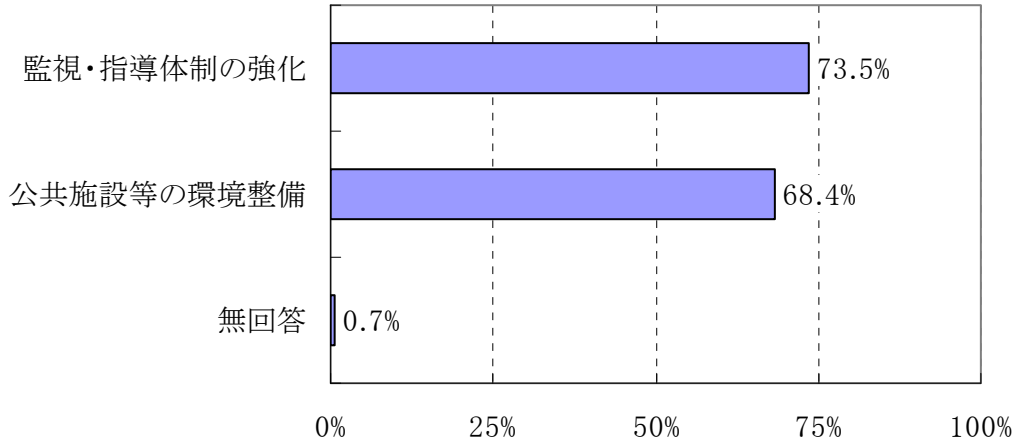


		回答者数	マナーアップ教育の推進	市民啓発の推進	市民活動の推進	関係団体への支援
全体		136人	77.2%	55.9%	47.8%	31.6%
性別	男性	47人	70.2%	55.3%	44.7%	25.5%
	女性	89人	80.9%	56.2%	49.4%	34.8%
年齢別	20歳代	18人	72.2%	55.6%	50.0%	33.3%
	30歳代	37人	73.0%	54.1%	56.8%	24.3%
	40歳代	26人	73.1%	38.5%	38.5%	38.5%
	50歳代	13人	69.2%	76.9%	38.5%	38.5%
	60歳代	23人	87.0%	56.5%	39.1%	30.4%
	70歳以上	19人	89.5%	68.4%	57.9%	31.6%
区別	門司区	22人	77.3%	40.9%	36.4%	36.4%
	小倉北区	26人	73.1%	53.8%	42.3%	30.8%
	小倉南区	29人	86.2%	51.7%	55.2%	31.0%
	若松区	11人	81.8%	54.5%	54.5%	36.4%
	八幡東区	11人	81.8%	54.5%	36.4%	36.4%
	八幡西区	31人	67.7%	71.0%	61.3%	25.8%
	戸畑区	6人	83.3%	66.7%	16.7%	33.3%

「迷惑行為をしない・させない “人づくり”」のために力をいれるべき取組みは、「マナーアップ教育の推進」が77.2%、「市民啓発の推進」が55.9%であり、割合が高かった。

(環境づくりの取組み)

問17 迷惑行為を防止するために、迷惑行為防止基本計画の方針の一つ「迷惑行為をしない・させない“環境づくり”」を推進するにあたって力をいれるべき取組みは何だと思えますか。次の中から、あてはまるものを選んでください。(いくつでも)



		回答者数	監視・指導体制の強化	公共施設等の環境整備	無回答
全体		136人	73.5%	68.4%	0.7%
性別	男性	47人	78.7%	53.2%	0.0%
	女性	89人	70.8%	76.4%	1.1%
年齢別	20歳代	18人	77.8%	72.2%	0.0%
	30歳代	37人	67.6%	73.0%	0.0%
	40歳代	26人	69.2%	50.0%	3.8%
	50歳代	13人	61.5%	76.9%	0.0%
	60歳代	23人	87.0%	69.6%	0.0%
	70歳以上	19人	78.9%	73.7%	0.0%
区別	門司区	22人	54.5%	86.4%	0.0%
	小倉北区	26人	69.2%	61.5%	0.0%
	小倉南区	29人	89.7%	72.4%	0.0%
	若松区	11人	63.6%	54.5%	9.1%
	八幡東区	11人	72.7%	45.5%	0.0%
	八幡西区	31人	74.2%	71.0%	0.0%
	戸畑区	6人	100.0%	66.7%	0.0%

「迷惑行為をしない・させない“環境づくり”」のために力をいれるべき取組みは、「監視・指導体制の強化」が73.5%、「公共施設等の環境整備」が68.4%であった。

IV 全体考察

北九州市では、平成20年4月に「北九州市迷惑行為のない快適な生活環境の確保に関する条例」等（モラル・マナーアップ関連条例）を施行し、「路上喫煙」、「ごみのポイ捨て」、「飼い犬のふんの放置」、「落書き」の4つの迷惑行為に罰則を適用する「迷惑行為防止重点地区」として、本市の中心市街地である「小倉都心地区」及び「黒崎副都心地区」を指定し、違反者に対して罰則（過料1,000円）を適用している。

これに加え、地域団体による迷惑行為の防止に向けた活動を市が支援する「迷惑行為防止活動推進地区」として、「門司港レトロ地区」、「若松南海岸地区」、「下曽根駅南側大通り地区」、「八幡駅前地区」、「戸畑駅前浅生地区」の5地区を指定するとともに、推進地区以外の地域においても迷惑行為防止活動への支援を行っている。

また、迷惑行為防止に向けた施策を総合的かつ計画的に推進するため「北九州市迷惑行為防止基本計画」を平成23年2月に策定し、「環境首都にふさわしい迷惑行為のないまち・北九州市の実現」を目標に、「迷惑行為をしない・させない “人づくり”」及び「迷惑行為をしない・させない “環境づくり”」の2つを基本方針として、様々な取組みを進めている。

このアンケートは、市民の「条例」や「重点地区」、「推進地区」等についての認知度、取組みによる改善状況の評価、また、迷惑行為防止活動への参加意識、今後の改善要望等について調査し、本市の迷惑行為防止の施策をさらに推進していくために実施したものである。

【条例・迷惑行為・迷惑行為防止重点地区・過料適用の認知度】

「モラル・マナーアップ関連条例」の認知度は71.3%と前回平成21年度調査の64.9%から増加し、特に、20歳代では、前回の37.5%から77.8%に大幅に改善している。

条例に規定する14項目の迷惑行為の認知度も約7割であった。

迷惑行為防止重点地区の認知度は、小倉都心地区では「範囲及び禁止行為を知っていた」、「指定されたことは知っていた」など「知っていた」と答えた人が80.9%で、前回の67.9%から大幅に増加している。22年4月に追加指定した黒崎副都心地区を「知っていた」と答えた人は64.0%で、前回調査時の小倉都心地区の認知度とほぼ同数であり、「市政だより」、「重点地区内の表示」、「ニュース、新聞」などが重点地区の周知に効果を上げている。

また、重点地区における罰則（過料1,000円）の適用を「知っていた」と答えた人は72.1%で、前回の51.5%から増加しており、条例や重点地区の取組みについての認知度は、全体的に改善が進んでいる。

【迷惑行為防止活動推進地区の認知度】

迷惑行為防止活動推進地区の認知度は35.3%で、年齢別では20歳代、30歳代の比較的若い層、地区別では、推進地区のない小倉北区、八幡西区での認知度が低かった。

推進地区別の認知度については、「門司港レトロ地区」が77.1%で最も高く、全ての区において5割以上であった。それ以外については、推進地区があるそれぞれの区において65%以上の認知度があるが、他の区では認知度が低い状況である。

推進地区の広報については、「市政だより」で知ったという回答が54.2%で最も多く、効果を上げている。

【迷惑行為防止基本計画の認知度】

迷惑行為防止基本計画の認知度については、「目標や基本方針について知っていた」、「策定されたことは知っていた」を合わせ「知っていた」と答えた人は50.8%で半数以上が認知している。「市政だより」による認知は72.5%で、大きな効果を上げている。

【迷惑行為防止重点地区の現状評価】

重点地区のうち、小倉都心地区の現状については、「大いに改善された」、「やや改善された」を合わせ「改善された」と答えた人は52.2%であり、前回の28.4%から大幅に増加し、5割を超えている。

黒崎副都心地区の現状については、同様に「改善された」と答えた人は22.1%、「以前と変わらない」14.0%で、「わからない」と答えた人が56.6%と過半数を占めた。

改善された迷惑行為については、どちらの地区も「路上喫煙」、「ごみのポイ捨て」の割合が高かった。

【迷惑行為防止活動推進地区の現状評価】

推進地区の現状については、「改善された」と答えた人は、「門司港レトロ地区」で29.4%であったが、他の4地区については1割から2割程度に止まっている。

また、5地区とも現状が「わからない」と答えた人が5割以上いた。

【重点地区・推進地区以外の地区の現状評価】

重点地区・推進地区以外の地域における迷惑行為の状況については、「改善された」と答えた人の割合は、32.3%で、前回の12.7%より増加している。一方、「以前とかわらない」と答えた人は前回の66.4%から46.3%に減少しているが、依然として割合が高い。

改善された迷惑行為については、「路上喫煙」、「飼い犬のふんの放置」、「ごみのポイ捨て」は5割を超えているが、落書きは34.1%であった。

【地域における迷惑行為防止活動に対する認識】

地域における迷惑行為防止活動については、「わからない」と答えた人が58.1%を占めており、「行われている」という回答が11.2%から12.5%に若干増加し、「行われていない」は35.8%から25.7%に減少している。前回と同様、「行われている」と認知されている地区は少なく、行われている地域では自治会が主体となっている状況である。

迷惑行為の防止のために、「地域住民による活動が必要」と答えた人は前回より0.8ポイント減少したが、50.7%と過半数を占めている。この活動に「積極的に参加したい」、「誘われたら参加する」と考えている人は69.2%おり、前回から約5ポイント減少しているが、市民の参加意識は依然高いと言える。

また、「参加しない」理由としては、「仕事などで忙しいため、参加できない」が41.2%で、前回と同様に最も多く、時間的な余裕がないことが大きな理由となっている。

一方で、「個人の意識の問題なので、活動など必要ない」が17.1%から26.5%に増加して2位になるなど、活動に対して消極的な回答も増加している。

【さらに改善が必要と思う迷惑行為】

さらに改善が必要と思う迷惑行為は、条例で定める14の迷惑行為の中で「飼い犬のふんの放置」が63.2%、「ごみのポイ捨て」が53.7%の割合で上位を占めている。

【まとめ】

モラル・マナーアップ関連条例施行から3年が経過し、その間、迷惑行為防止のための「重点地区における規制」や「推進地区など地域住民による迷惑行為防止活動の推進」、「モラル・マナーアップキャンペーン等の市民啓発」などの取組みを進めてきた。この結果、条例や重点地区に関する認知度も向上し、重点地区における迷惑行為の状況が改善されていると答えた人は5割を超えるなど成果も表れており、今後も継続的に取組んでいく必要がある。

一方、推進地区については、認知度がまだ低いため、特に20歳代、30歳代など比較的若い年齢層にさまざまな手段を用いて周知・広報を行う必要がある。また、推進地区及びその他地区において「改善された」と感じている人の割合は依然低く、地域活動に対する支援などにより、ねばり強く取り組んで行くことが重要である。

地域における迷惑行為防止活動については、既に「行われている」地域は少ないが、「地域住民による活動が必要である」と答えた人は前回の調査と同様半数を超えており、また、この活動に「参加したい」と答えた人は約7割と依然として高い割合であることから、市民が活動に参加しやすい新たな仕組みづくりが課題となっている。

今後は、アンケート結果に表われた課題や、市民の意識・要望を十分に踏まえ、「迷惑行為防止基本計画」に沿って、迷惑行為防止の取組みを進めていく必要がある。

【市政モニターに関すること】

市民文化スポーツ局市民部広聴課（TEL：582-2527）

【アンケートに関すること】

市民文化スポーツ局民安全・安心部安全・安心課（TEL：582-2866）